

# *Build your own* Ford **Mustang** 1967 SHELBY GT-500™

第3回配本

3



METAL BODYWORK  
SCALE **1:8**





## 第3回配本 組立内容

<b>STAGE 15</b>	右ドアのドアトリムとフィッティング部分を作る .....	64
<b>STAGE 16</b>	助手席の背もたれを作る .....	68
<b>STAGE 17</b>	シャーシ後部を作る .....	72
<b>STAGE 18</b>	燃料タンクを作る .....	76
<b>STAGE 19</b>	タンクキャップとフィラーネックを作る .....	80
<b>STAGE 20</b>	助手席を作る .....	84
<b>STAGE 21</b>	メインシャーシ後部を作る .....	88
<b>STAGE 22</b>	後部フロアを作る .....	92
<b>STAGE 23</b>	後部車軸とデフハウジング部分を作る .....	96



# 右ドアのドアトリムと フィッティング部分を作る

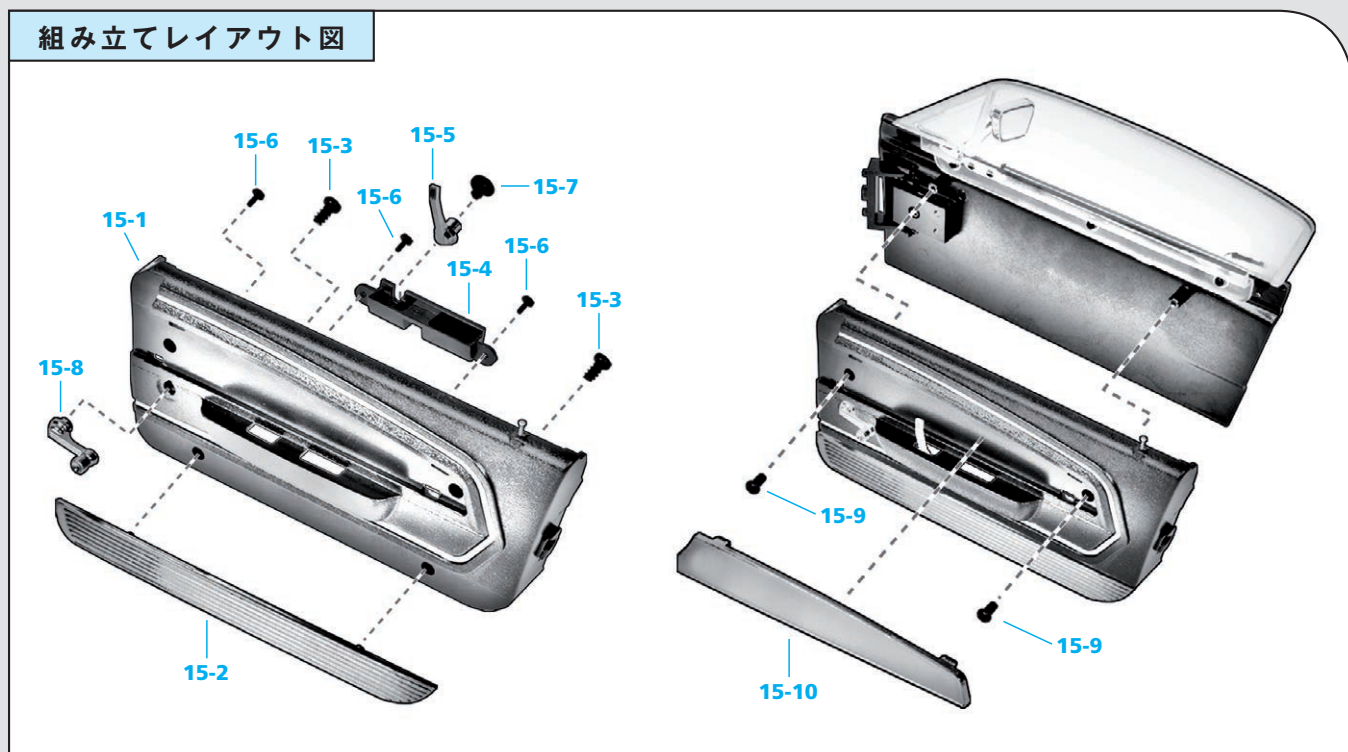
このステージのパーツ

- 15-1 右ドア内部
- 15-2 下部パネル
- 15-3 ビス2.3×4mm(MP01) ×2
- 15-4 ドアハンドルマウント
- 15-5 ドアハンドル
- 15-6 ビス1.2×3mm(MP02) ×3
- 15-7 ビス2.3×3mm(MP03) ×1
- 15-8 ウィンドウクランク
- 15-9 ビス2.3×4mm(MD06) ×2
- 15-10 上部パネル

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図





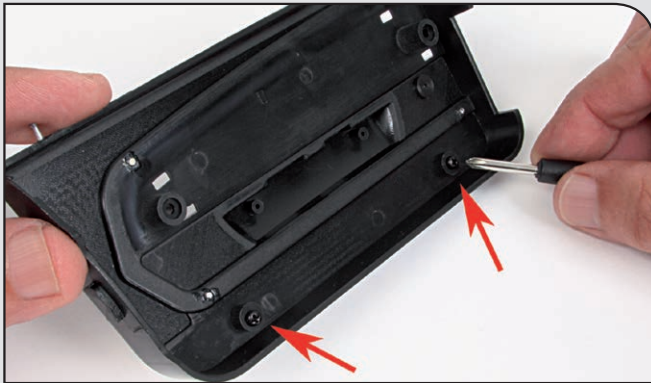
### Step 15-A

下部パネル(15-2)のピンを右ドア内側(15-1)の穴に合わせます。



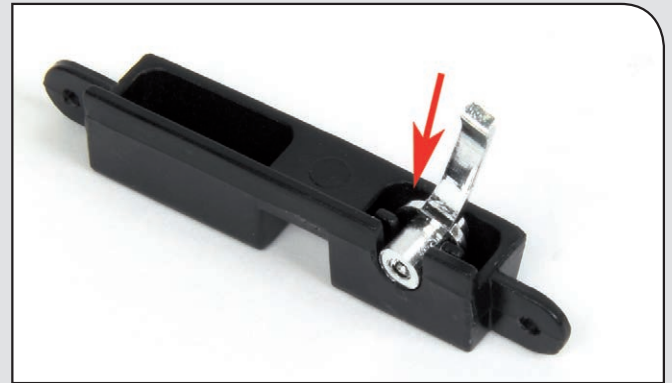
### Step 15-B

パネルを押し込みます。



### Step 15-C

矢印部の穴部にMP01のビス(15-3)で下部パネルを固定します。



### Step 15-D

ドアハンドル(15-5)をドアハンドルマウント(15-4)の対応するくぼみにはめ込みます。

#### パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。



### Step 15-E

写真のように、ドアハンドルをマウントの所定の位置に保持し、左ドアの内側の穴に通します。



### Step 15-F

ハンドルマウントの両端の穴部を2本のMP02のビス(15-6)で締めます。

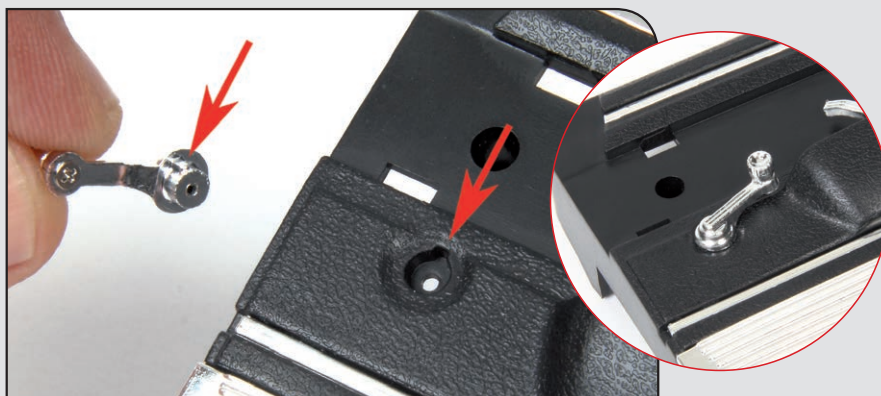


### Step 15-G

ドアハンドルをMP03のビス(15-7)で固定します。ハンドルは自由に動くようになっている必要があります。

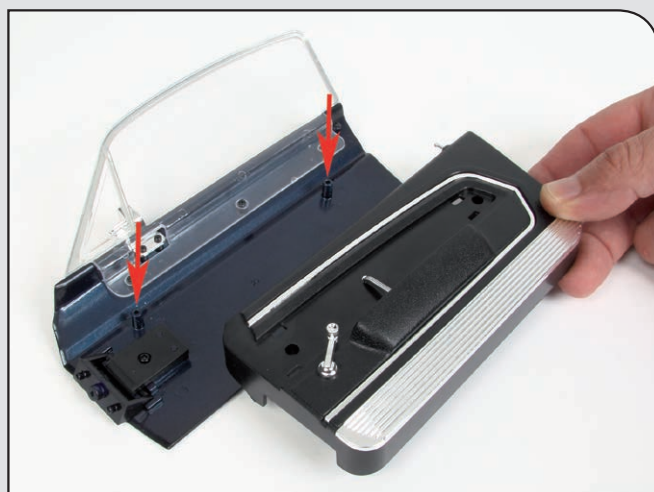
### Step 15-H

ウィンドウクランク(15-8)底部の凸部をドアの内側の穴の凹部(矢印)に合わせます。



### Step 15-I

ドアハンドルをMP02のビス(15-6)で固定します。クランクはステップ15-Hの挿入写真に示された位置になるようにします。



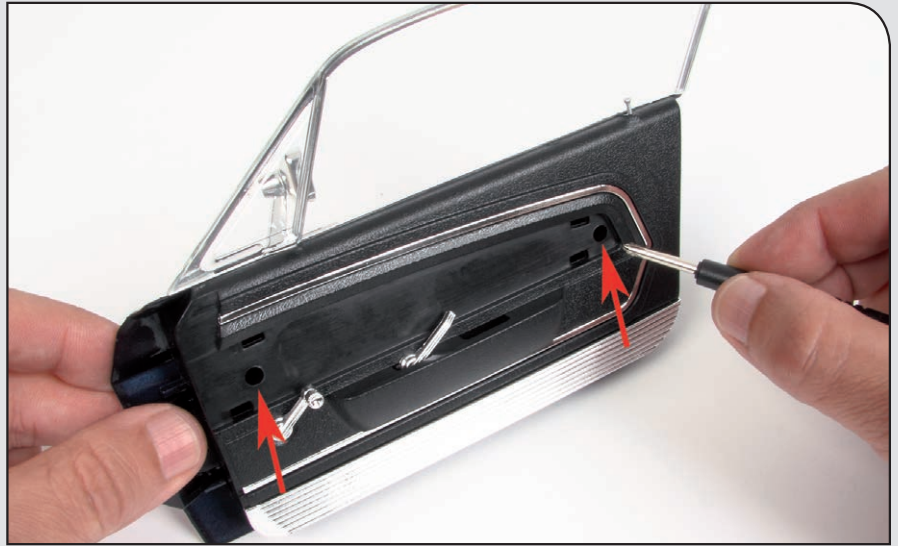
### Step 15-J

右側のドア外側部に、ドア内側部を上に向けて置きます。写真のようにドア内側部の穴部を矢印の付いた突起部に合わせます。



### Step 15-K

MD06のビス(15-9)をドア内側の矢印で示されている各穴部で締め、ドアに固定します。



### Step 15-L

上部パネル(15-10)の背面にあるタブをドア内側の対応する穴に合わせます。上部パネルはウィンドウクラック、ドアハンドルとドアの間になるようにします。



### Step 15-M

上部パネルのタブをドア内側の穴部に押し込みます。

### STAGE COMPLETE





# 助手席の背もたれを作る

このステージのパーツ

- 16-1 右背もたれ(後部)
- 16-2 右背もたれフレーム
- 16-3 ビス2.3×4mm(MP01) × 4
- 16-4 右背もたれ(前部)

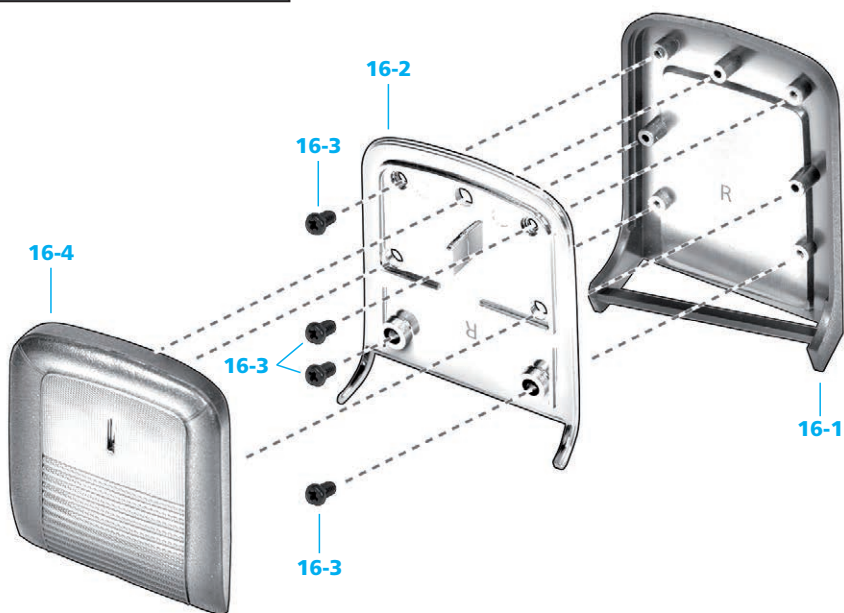
このステージのパーツ



## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 16-A

右背もたれの組み立てを始める前に、背もたれ後部(16-1)の裏側にある4つの穴の位置を確認してください。これらの穴は背もたれフレーム(16-2)を固定するビス穴です。



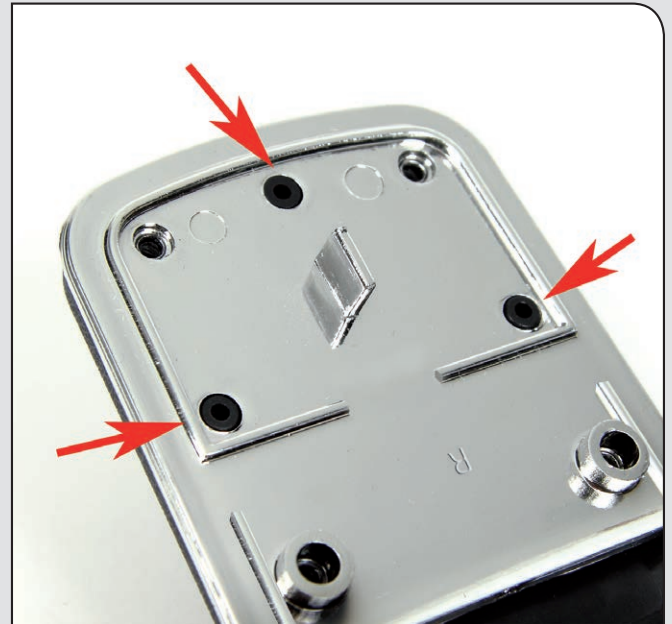
### Step 16-B

背もたれフレームを背もたれ後部の裏側に取り付けます。フレームのビス穴を背もたれの対応する穴の位置に合わせます(矢印参照)。



### Step 16-C

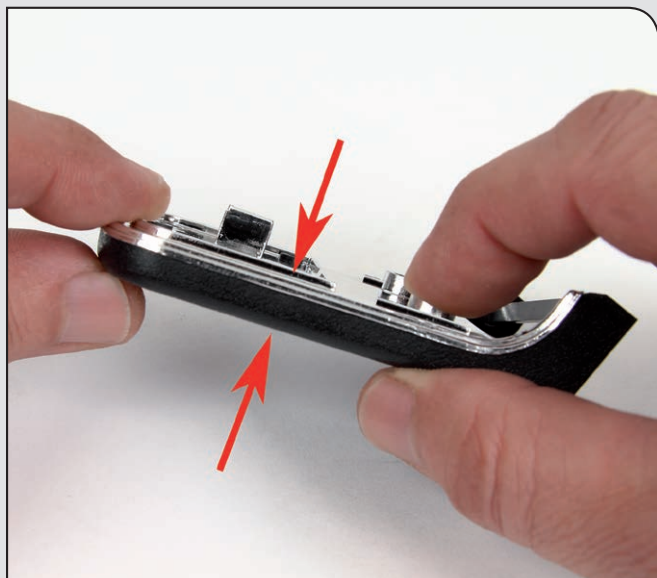
背もたれフレームを押し込みます。  
※背もたれフレームが押し込みづらい場合は、穴をヤスリやドリルで広げてください。



### Step 16-D

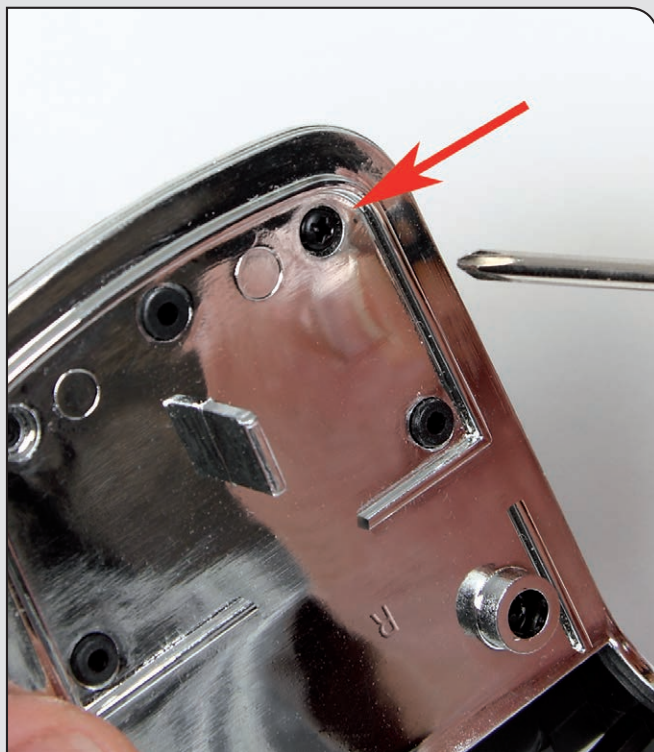
矢印の背もたれの3つの凸部が背もたれフレームの穴部に合っていることを確認します。





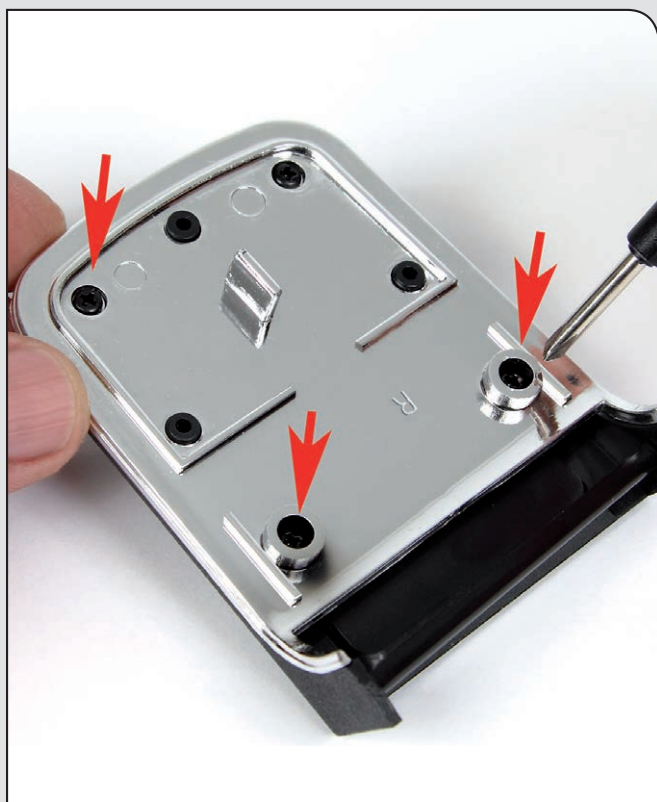
### Step 16-E

2つのパーツの端部がぴったり合っていることを確認してください。



### Step 16-F

MP01のビス(16-3)で右上の穴部を締めます。



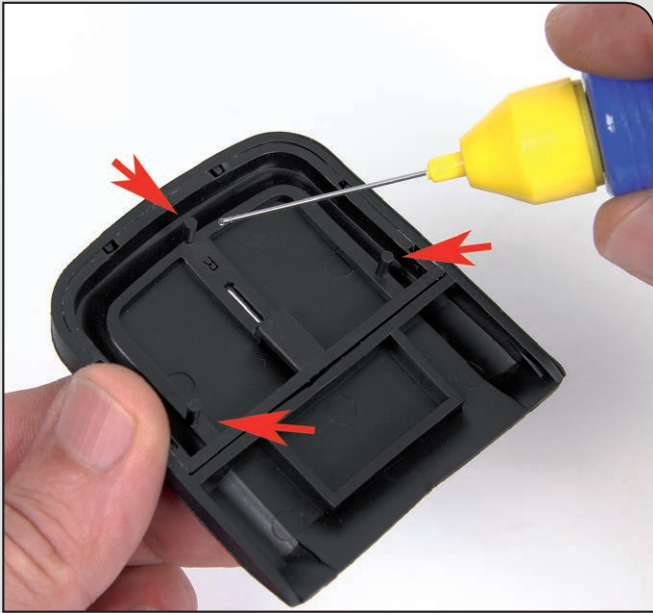
### Step 16-G

残りの3か所の穴部も同じように締めます。



### Step 16-H

背もたれの前部(16-4)を取り出し、矢印部の3か所の突起部を確認してください(矢印)。これらは背もたれ後部の3つの隆起した穴部にはまります。



### Step 16-I

背もたれパーツ間の接合強度を向上させるために、背もたれ前部の3本の突起部に少量のプラスチック接着剤を塗布してください。



### Step 16-J

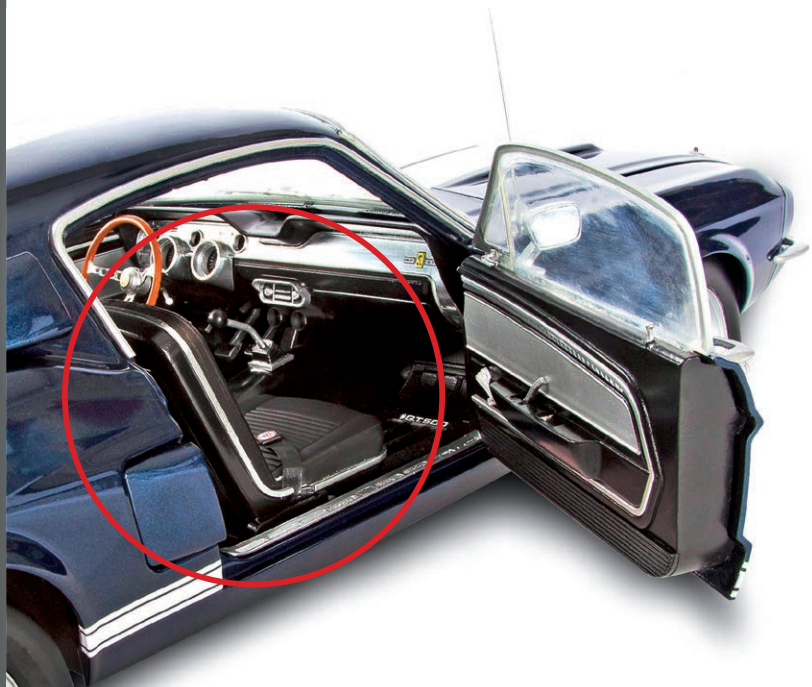
背もたれ後部パーツと前部パーツを接合します。



### Step 16-K

パーツがしっかり接合するまでしばらく押さえておきます。背もたれフレームの突起部分がシートバック前部の所定の穴部にあることを確認してください。

## STAGE COMPLETE





# シャーシ後部を作る

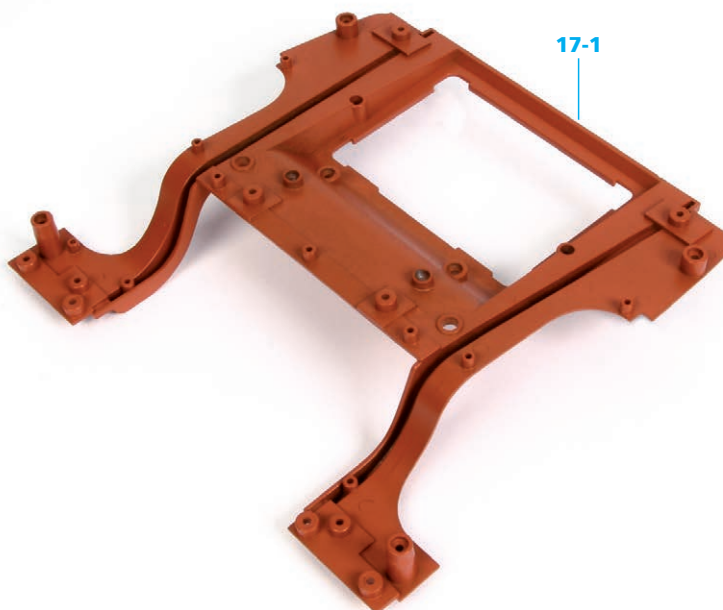
このステージのパーツ

17-1 リアシャーシ

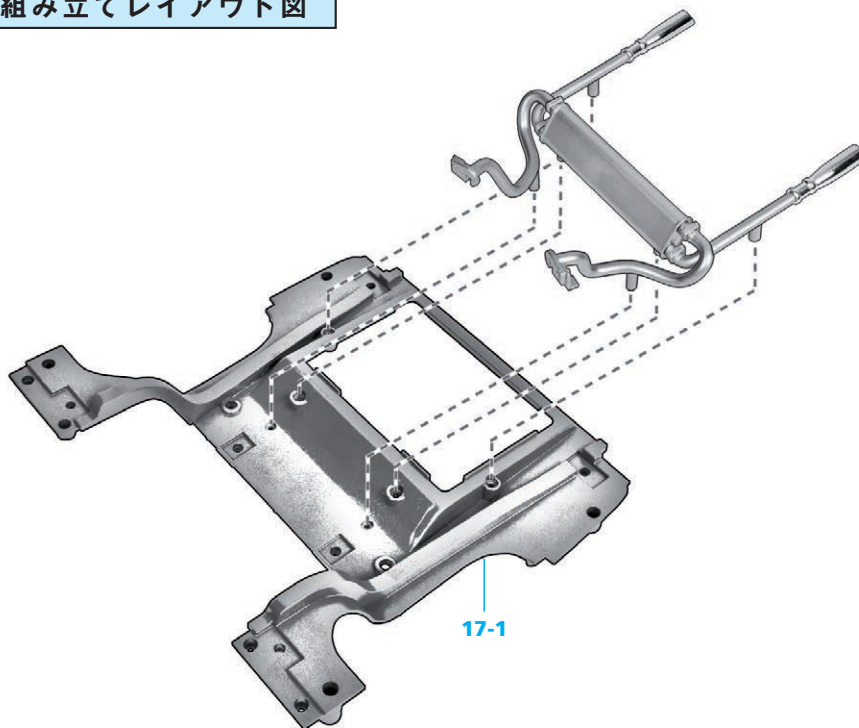
## 仮組み

このシリーズでは、あるステージで部品同士を一旦仮組みするだけの場合があります。完全に組み立てるために必要な全てのパーツが提供されていない場合です。仮組みすることでパーツ同士の構成を理解する事ができます。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



## スペアパーツ

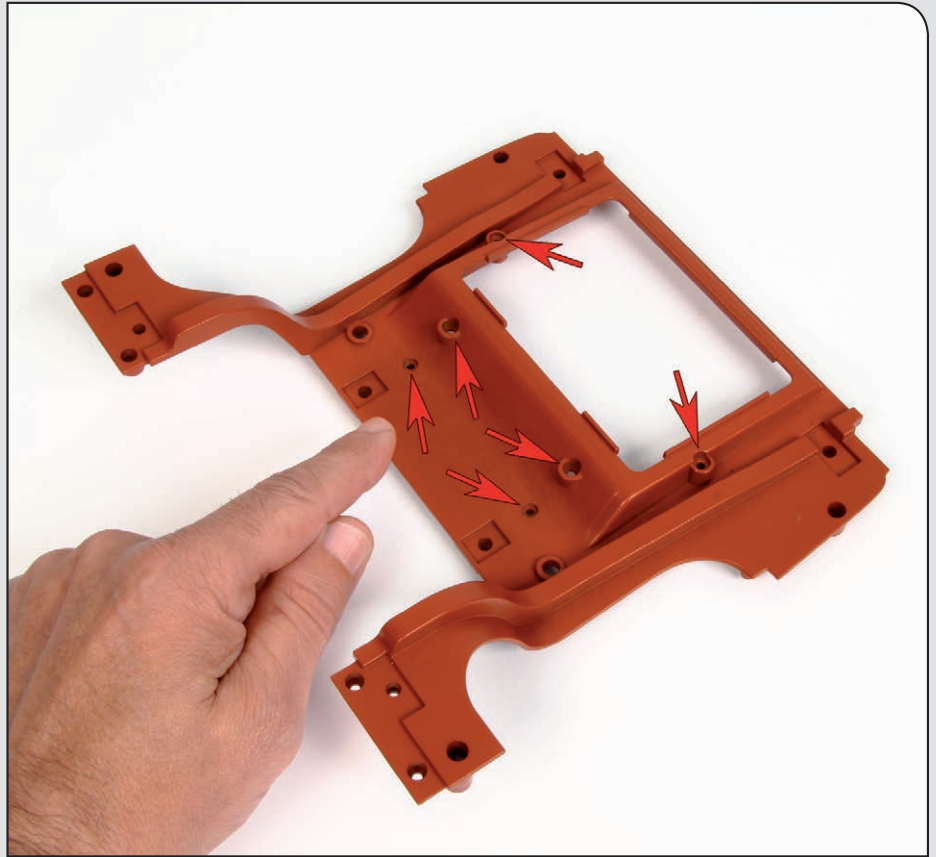
いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

注：各パーツの色は写真のものと異なる場合があります。



## Step 17-A

後部シャーシ(17-1)には、他の部品を取り付けるために使用されるいくつかの穴があります。写真に示されている6つの穴を確認してください。



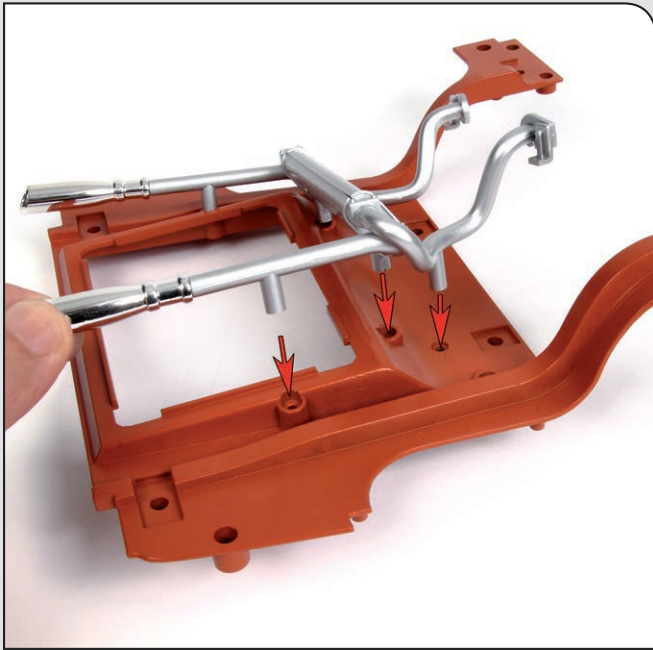
## Step 17-B

ステージ6で組み立てた排気管を用意します。Step17-Aで示した穴に排気管の対応する突起部の位置を合わせます。



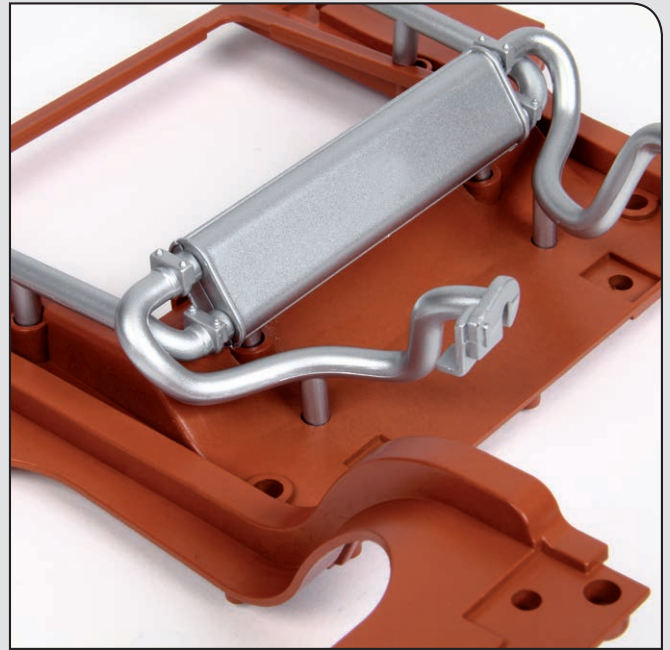
### パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。



### Step 17-C

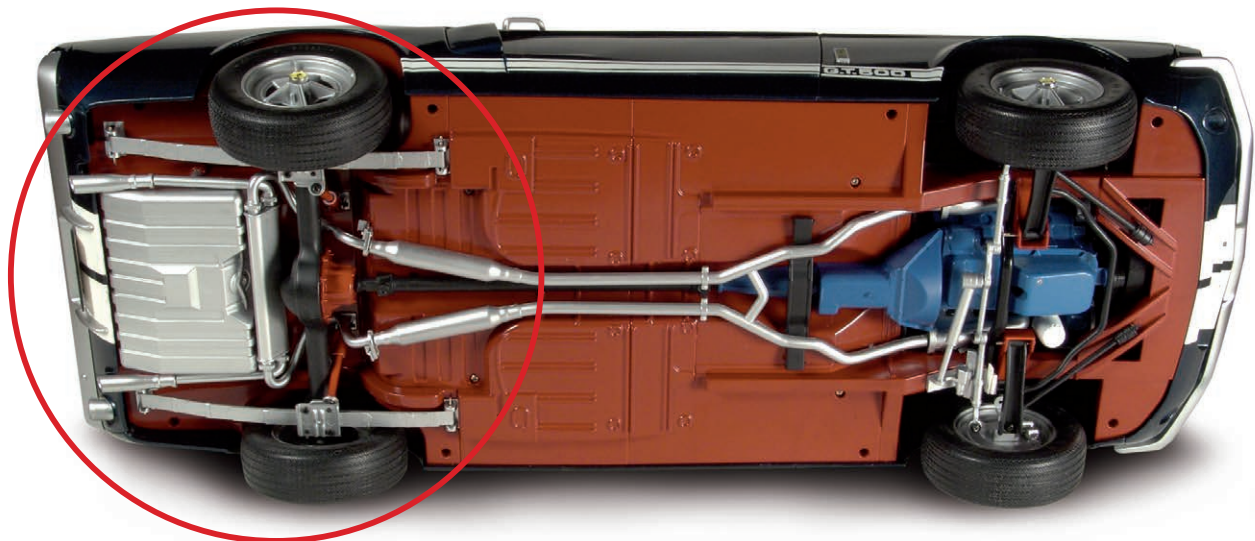
排気管の取り付け突起部を手順17-Aで示された穴に仮組みします。



### Step 17-D

排気管を後部シャーシに固定するためのビスがまだ提供されていないので、2つの部品を分離して、次に組み立てるときまで安全に保管してください。

## STAGE COMPLETE

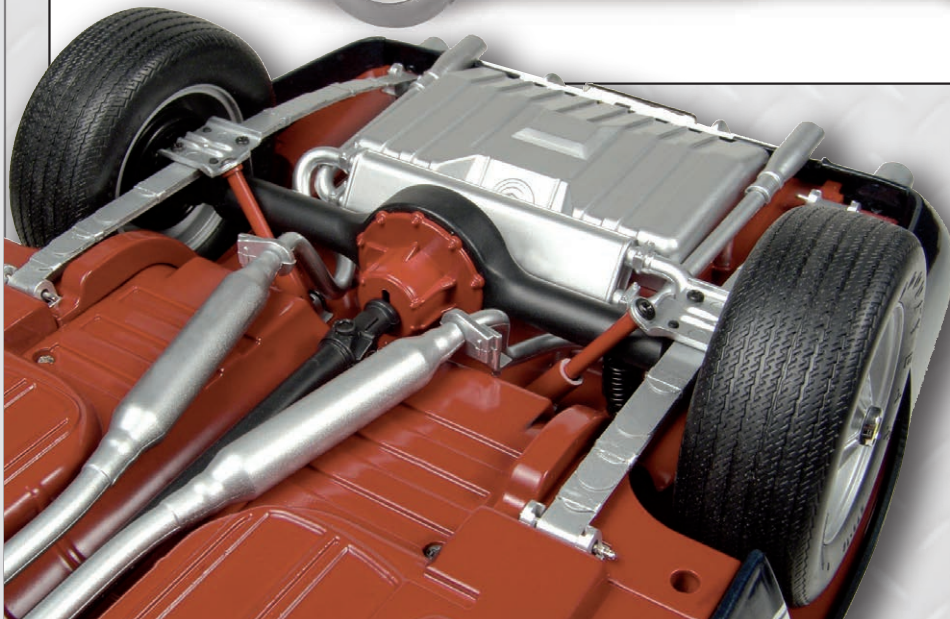




## 後部シャーシ

マスタングシェルビーGT - 500のシャーシは金属製で、完成モデルを安定して支える強度があります。シャーシはセクションに分割され(そのうちの一つは後部シャーシです)、そこにエンジン、サスペンション、排気管、ステアリングそしてボディワークがマウントされます。

この2つの写真は、完成モデルの後部シャーシの位置を示しています。



この写真(左)は、後部シャーシに排気システム、燃料タンク、リアサスペンションを取り付けた状態です。

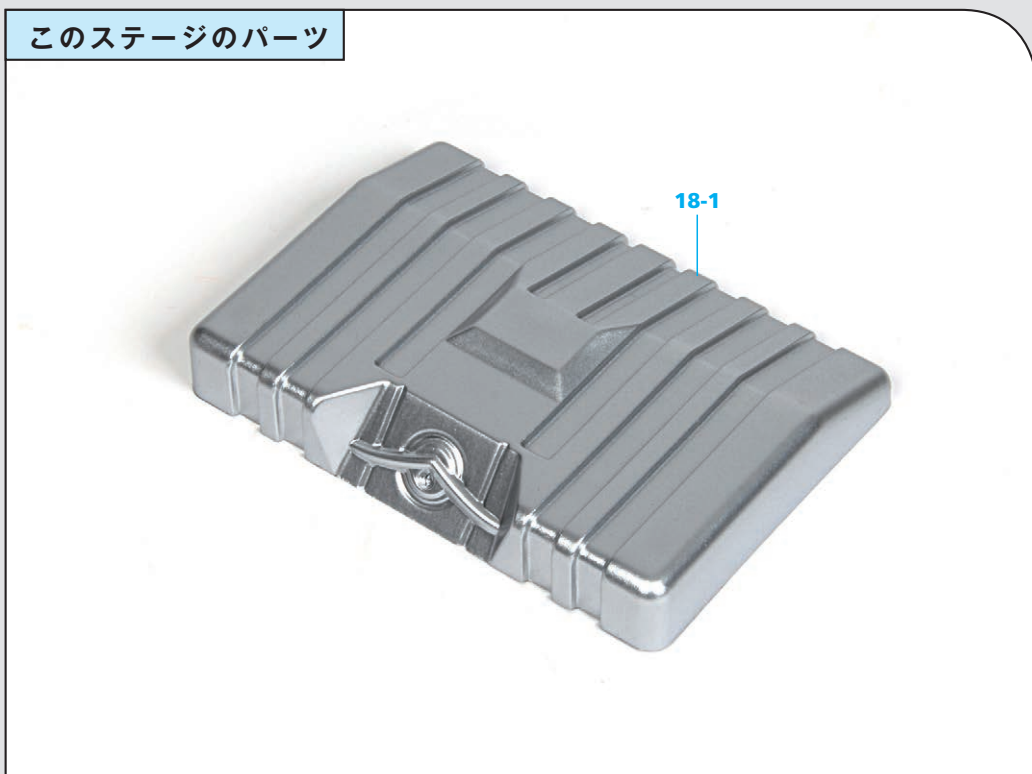


# 燃料タンクを作る

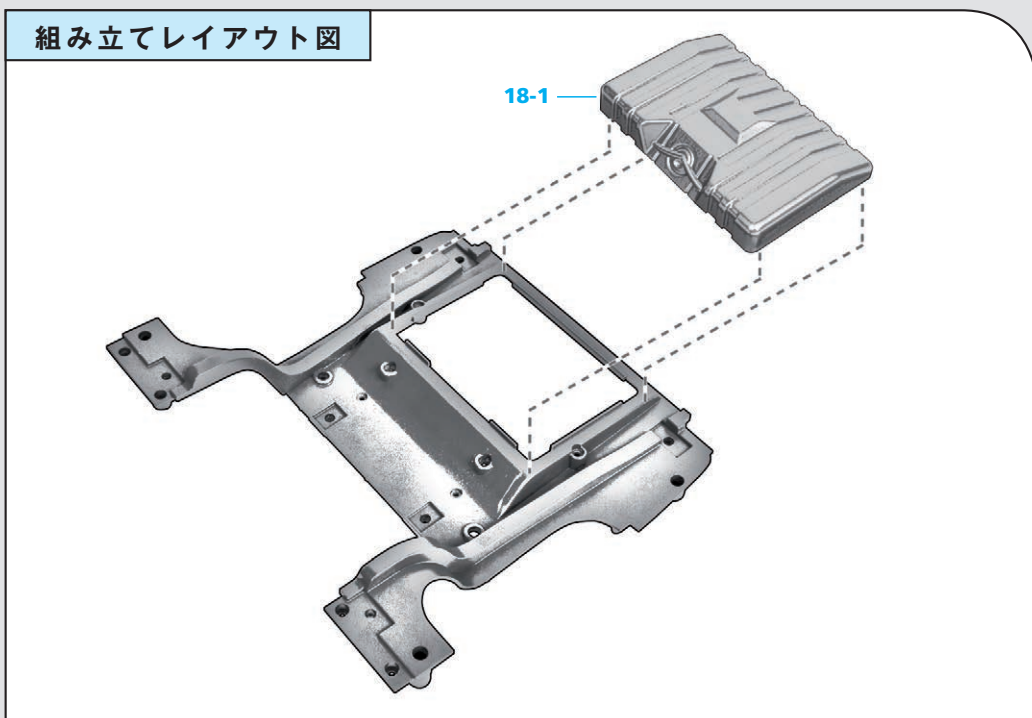
このステージのパーツ

18-1 燃料タンク

このステージのパーツ



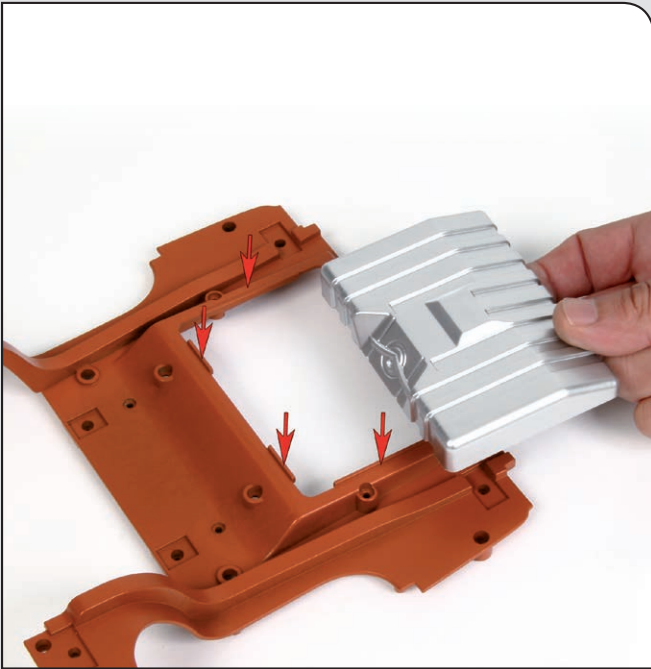
組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 18-A

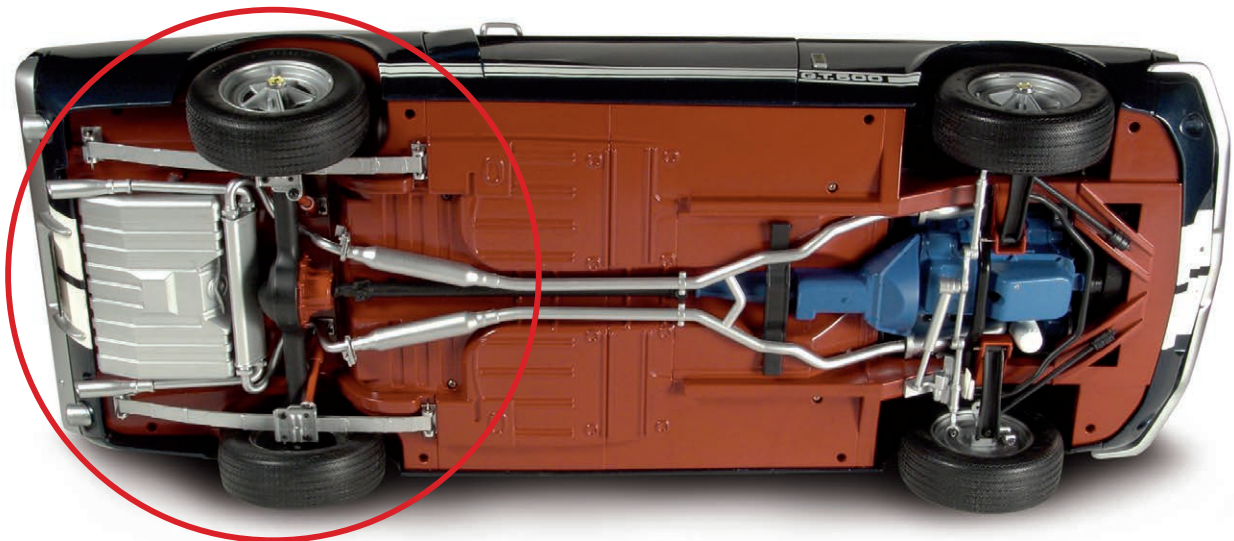
燃料タンクをリアシャーシに固定するために必要な部品はまだすべて揃っていませんが、先ず、指示されたツメに取り付けることで仮組みをしてみます。



### Step 18-B

前の手順で示したツメの上に燃料タンクの端を合わせて、燃料タンクをリアシャーシの上を下ろします。

## STAGE COMPLETE







## このステージまでに 組み立てられた部品

写真は、あなたがこのステージまでに組み立てたフォード  
マスタングシェルビーGT-500の部品と、それらが完成モ  
デルのどこの部分かを示しています。



右ドア



ボンネット



右前輪



エンジン

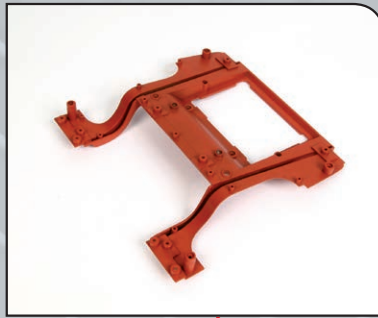


ノーズ、フロントバンパー

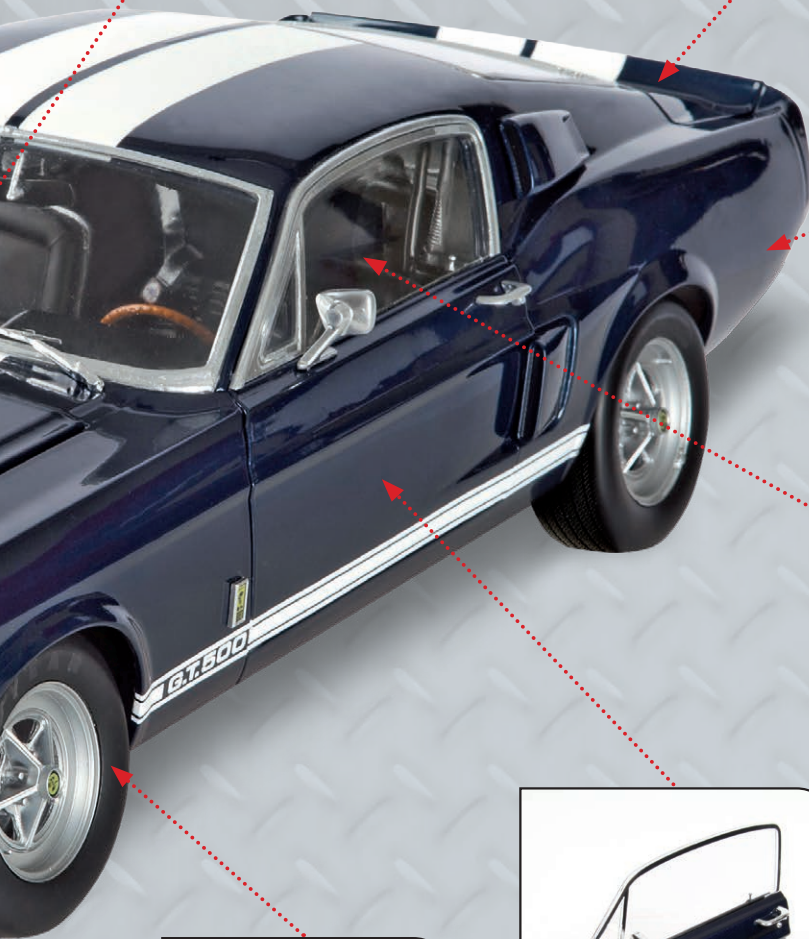




助手席背もたれ



後部シャーシ



排気システム



運転席



右ドア



左前輪



# タンクキャップとフィルターネックを作る

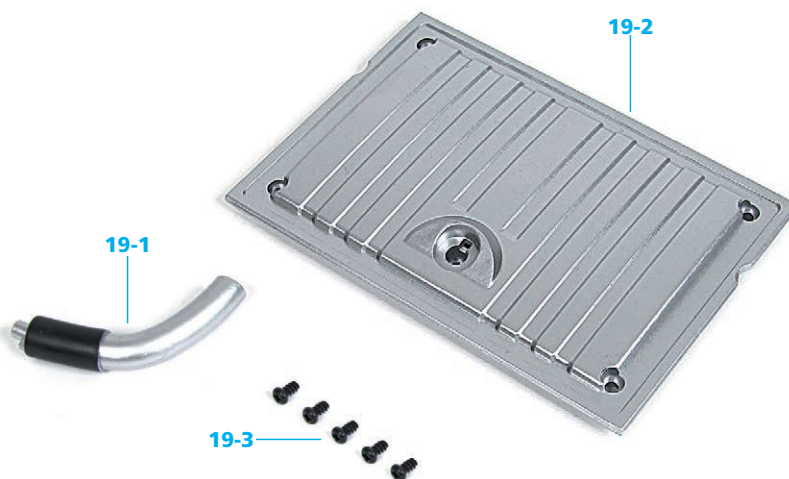
このステージのパーツ

- 19-1 燃料タンクフィルターパイプ
- 19-2 燃料タンク蓋
- 19-3 ビス2.3×4mm(MP01) ×5

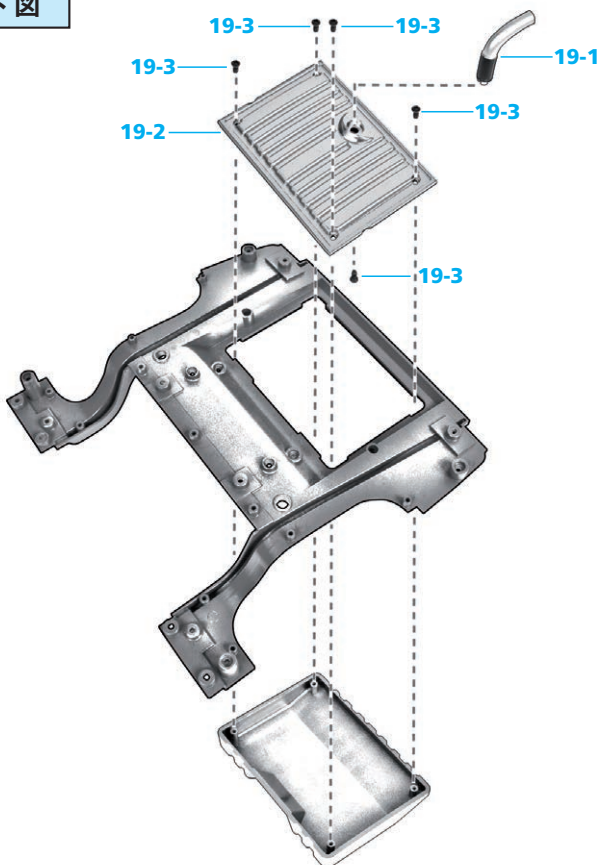
## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

## このステージのパーツ



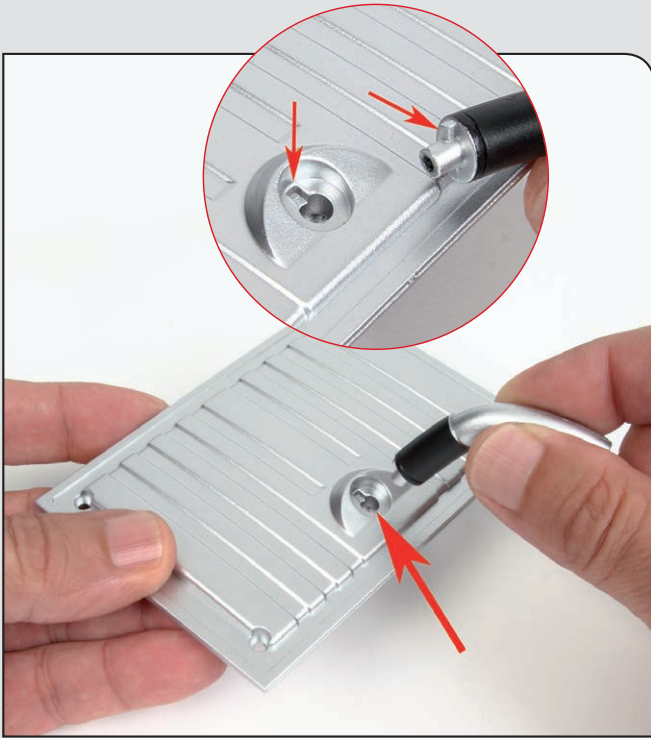
## 組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



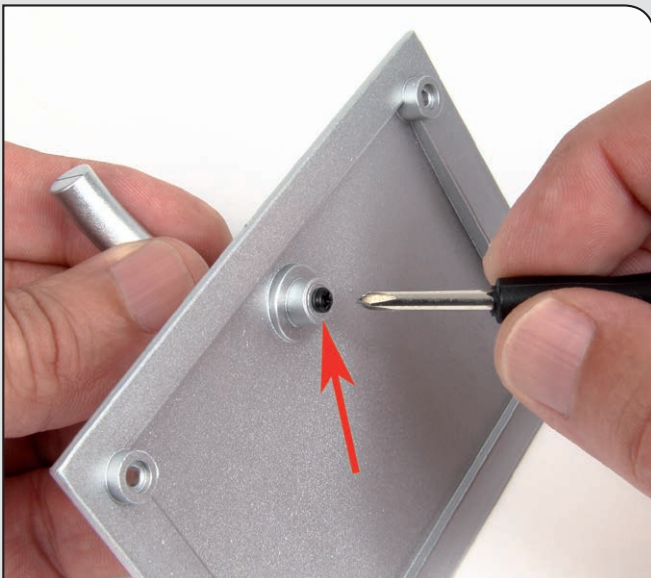
### Step 19-A

フィルターパイプ(19-1)の細い方の端を燃料タンク蓋(19-2)の対応する穴に合わせます。



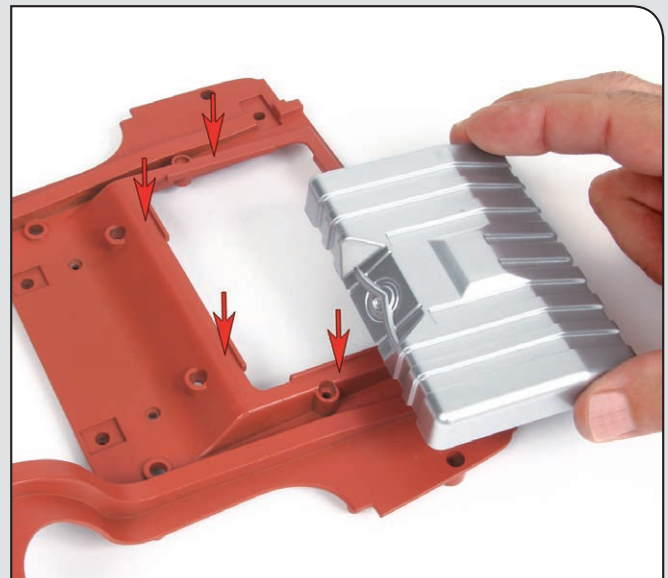
### Step 19-B

パイプの細い方の端を穴に押し込みます。写真のように、パイプの太い方の端がタンクのふたと反対側を向くようにしてください。



### Step 19-C

燃料タンク蓋を裏返します。燃料タンク蓋の内側にある指示された穴をMP01のビス(19-3)で締めます。



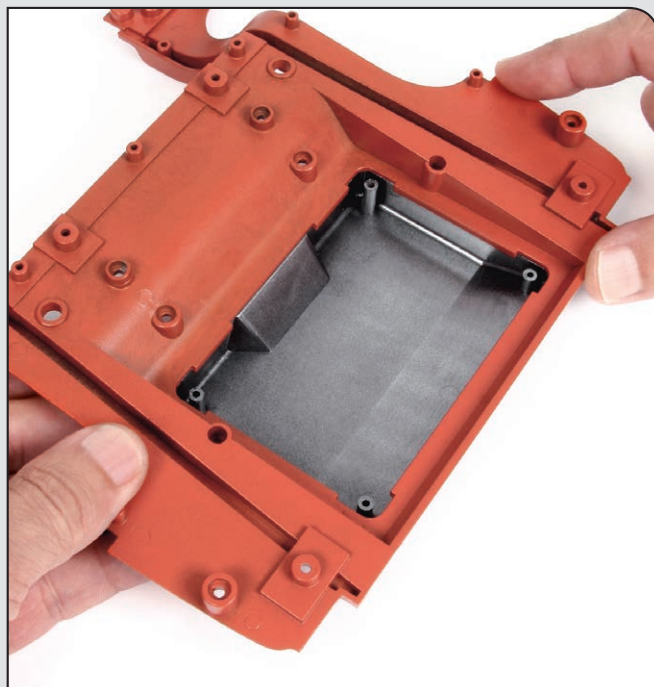
### Step 19-D

ここでステージ18の燃料タンクと後部シャーシが必要になります。ステージ18で仮組みしたときと同じように、タンクをシャーシに取り付けます。



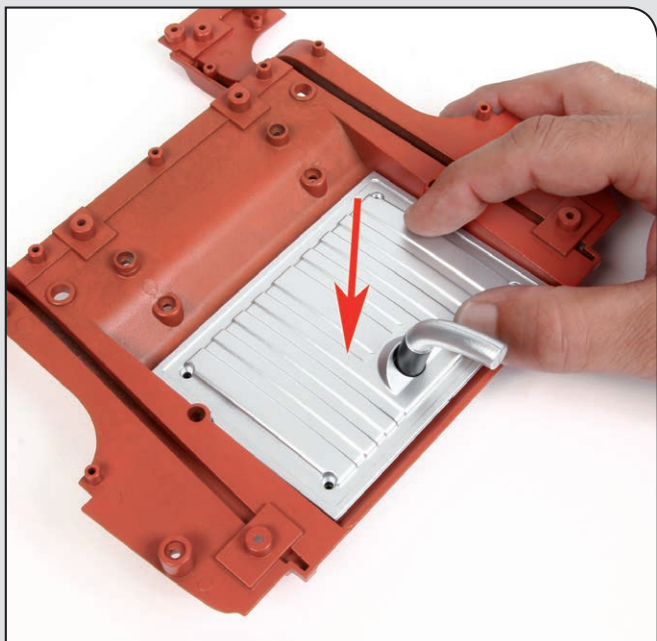
### Step 19-E

燃料タンクを所定の位置に押し込みます。



### Step 19-F

2つのパーツを合わせて持って裏返します。



### Step 19-G

燃料タンク蓋を燃料タンクの上に置きます。蓋の角の穴を燃料タンクの内側の支柱の穴に合わせます。



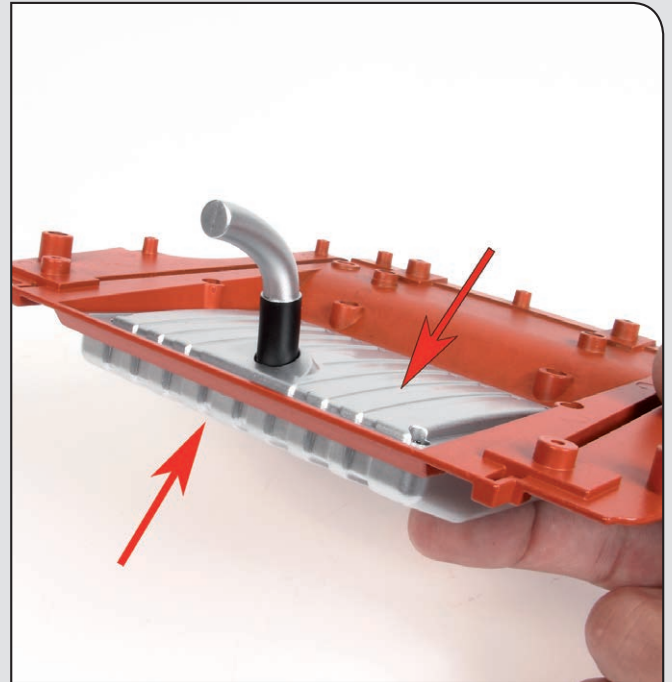
### Step 19-H

タンク蓋の指示された穴をMP01のビス(19-3)で半締めします。



### Step 19-I

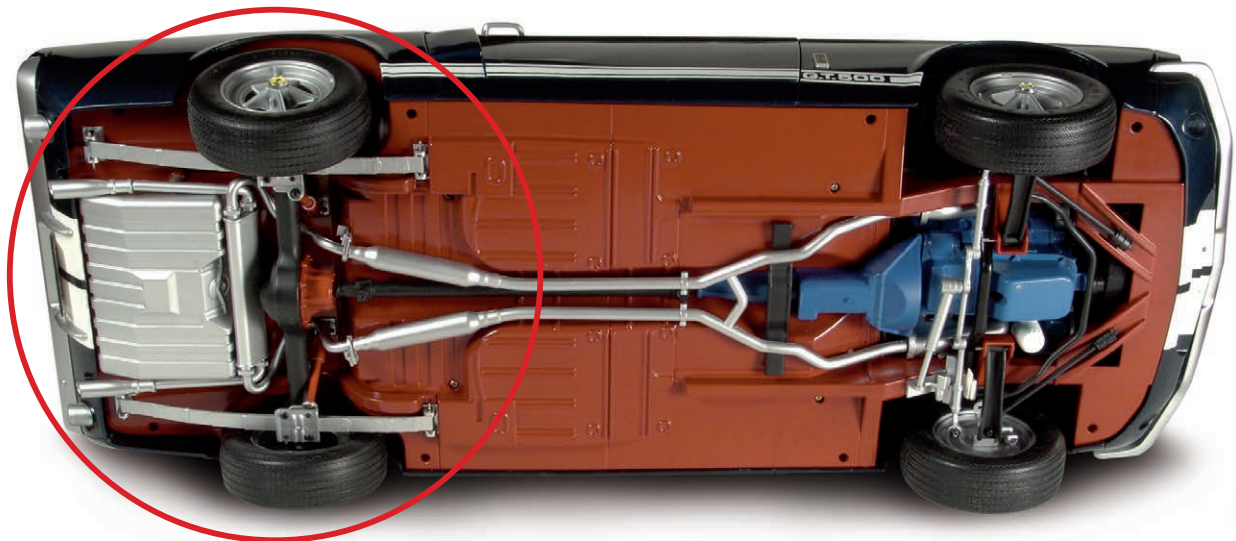
燃料タンク蓋に残っている3つの穴のそれぞれをMP01のビスで半締めしてから、4つすべてのビスをしっかり締めます。



### Step 19-J

写真は組み立てられた燃料タンクとその蓋(両方とも矢印)が後部シャーシに取り付けられたときにどのように見えるかを示したものです。

## STAGE COMPLETE





# 助手席を作る

このステージのパーツ

- 20-1 右シートベース
- 20-2 右シート
- 20-3 ビス2.3×4mm(MP01) × 4

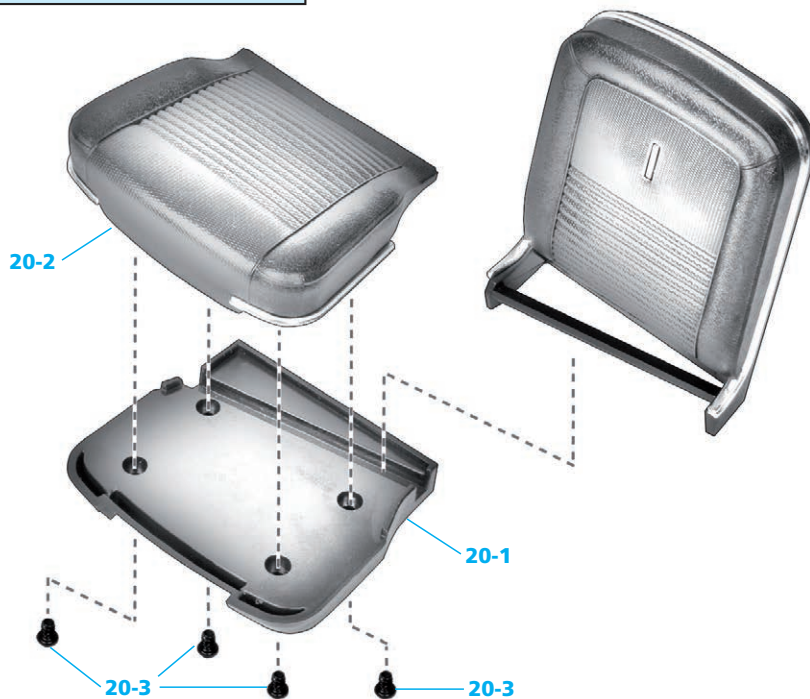
## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

### このステージのパーツ



### 組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

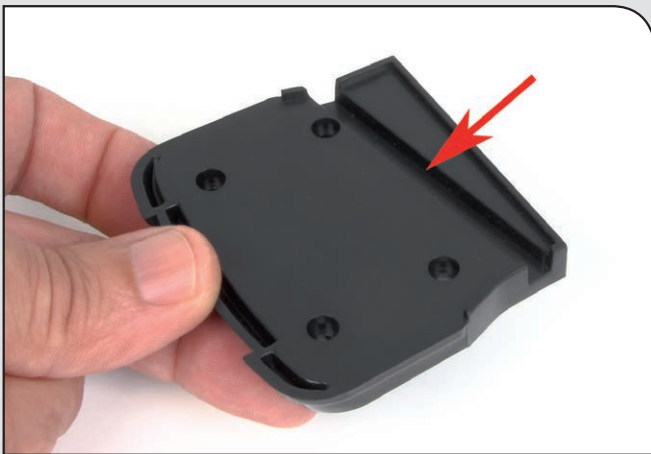
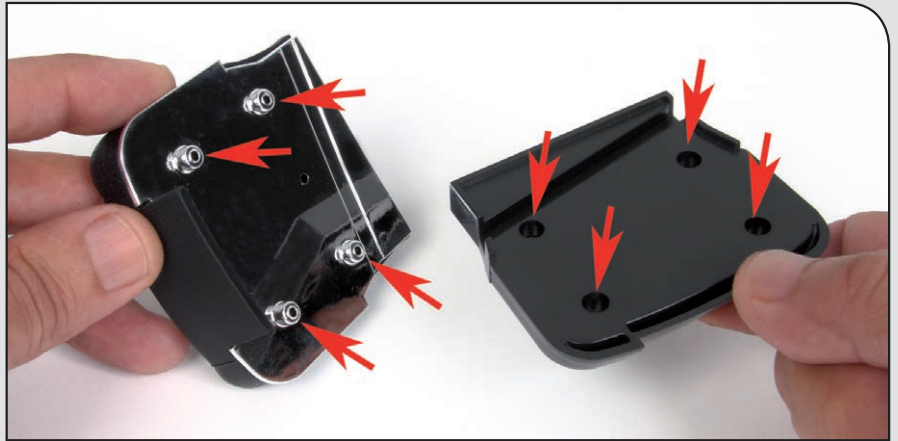
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



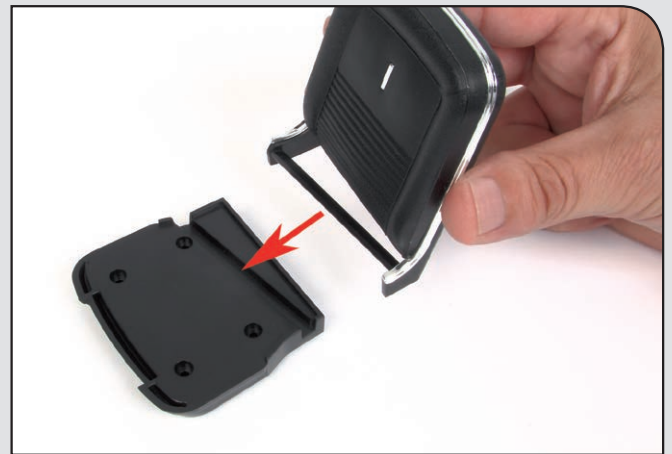
### Step 20-A

右側のシート(20-2)とシートベース(20-1)を手に取り、突起部とそれに対応する穴を確認します。



### Step 20-B

助手席背もたれ(ステージ16で制作)を取り付けるために、シートベースの後ろ側には斜めの溝があります。



### Step 20-C

背もたれの斜めのバーがシートベースの溝に合うようにします。



### Step 20-D

背もたれをシートベースの溝に押し込みます。



### Step 20-E

右シート(20-2)の端を、背もたれとシートベースの間の狭い溝に挿入します。





### Step 20-F

写真の矢印はシートベースと背もたれの間には挿入されたところを示しています。



### Step 20-G

シート前面のフラップを少し前方に引き、シートベースの前面と重なるようにします。



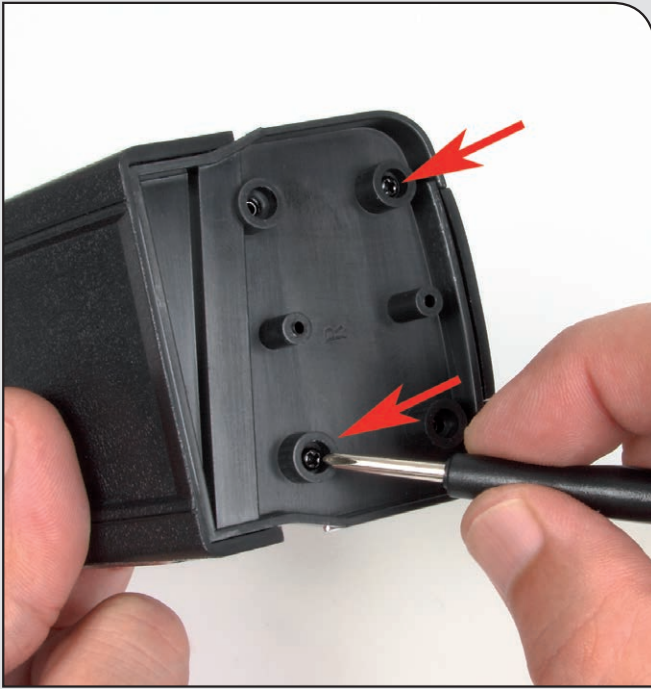
### Step 20-H

シートの突起部がベースの穴と揃っていることを確認してから、両方の部品を一緒に押し込みます。



### Step 20-I

MP01のビス(20-3)でシートベースの裏側の矢印で表示された穴を締めます。



### Step 20-J

もう一方の対角線上にある穴をMP01のビスで締めます。



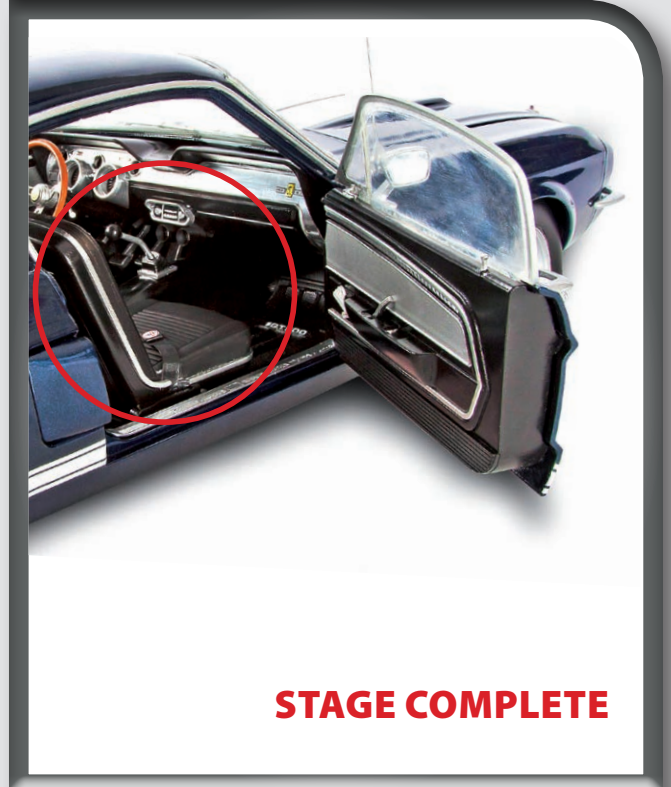
### Step 20-K

もう2本のMP01のビスで残りの2つの穴を締めます。



### Step 20-L

右シートが完成しました。シートが前後に傾けることができることを確認してください。



**STAGE COMPLETE**



# メインシャーシ後部を作る

このステージのパーツ

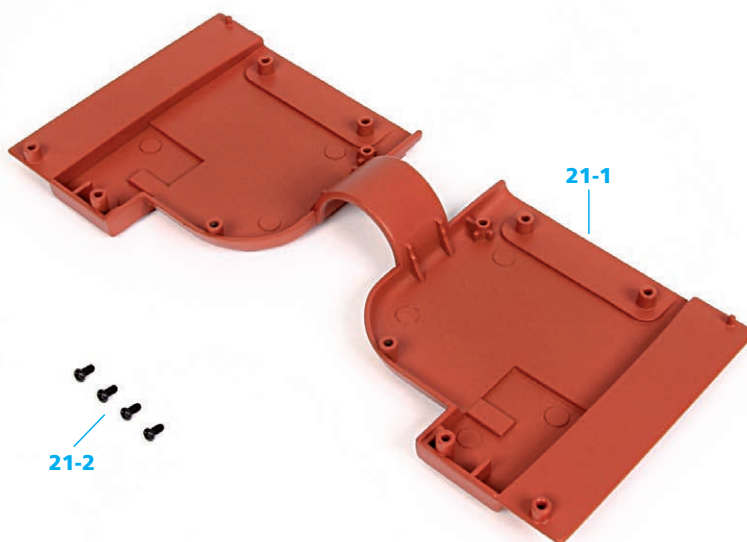
21-1 メインシャーシ後部

21-2 ビス2.3 × 4mm(MD06)  
× 4

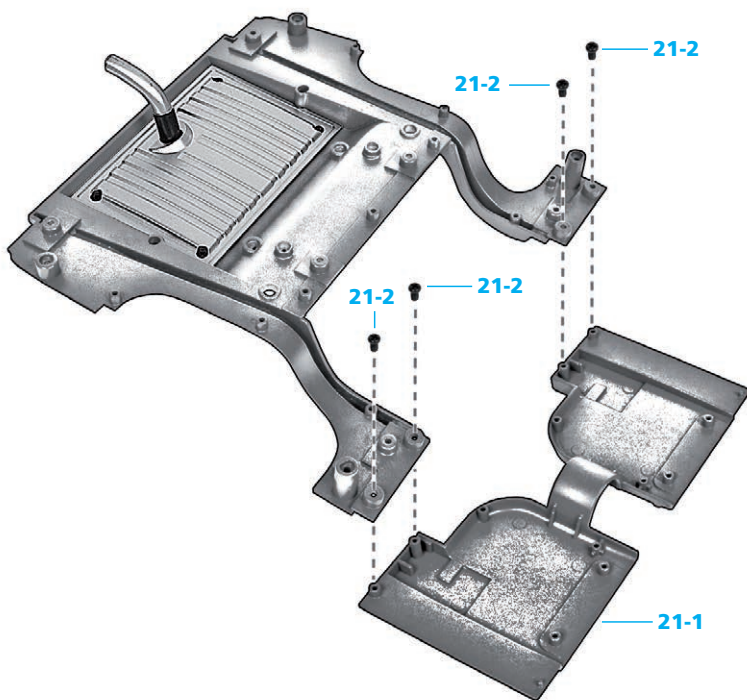
## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



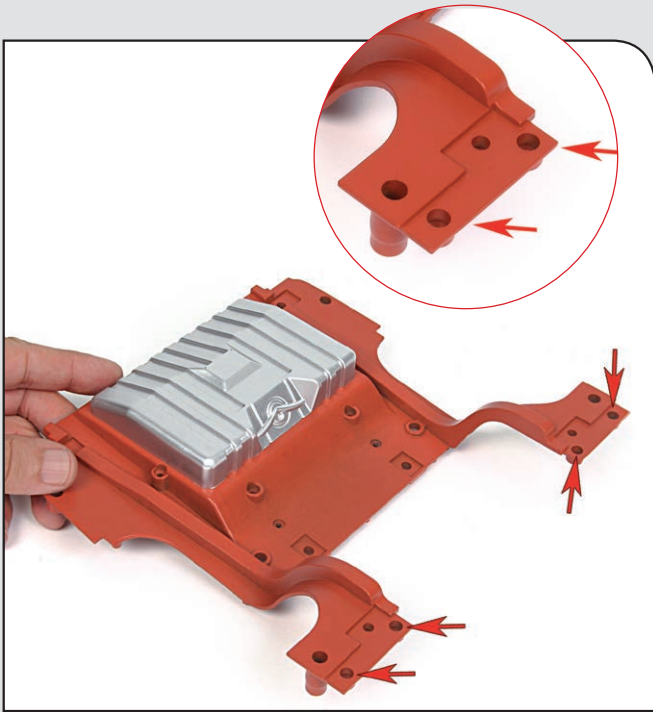
組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

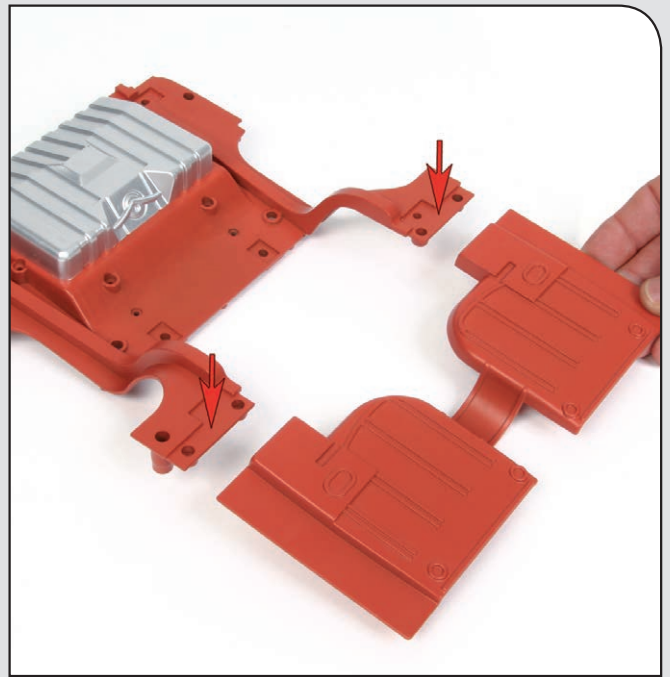
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



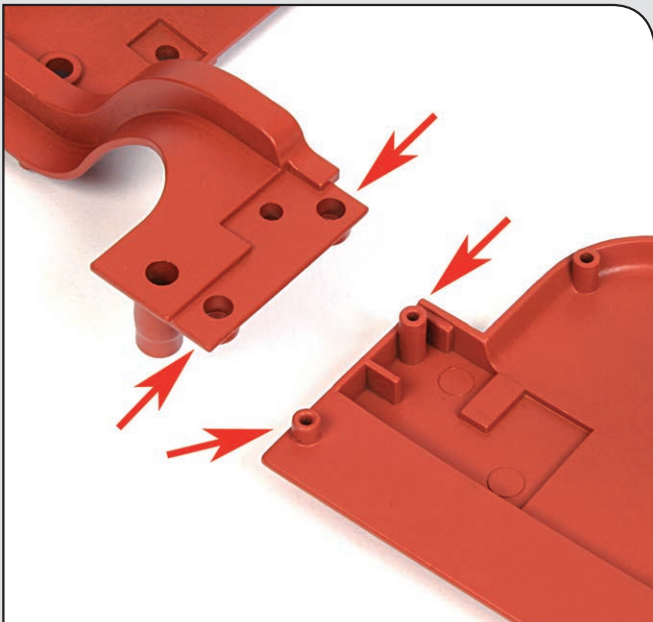
### Step 21-A

ステージ17で制作した後部シャーシの前方部にある4つの表示された穴を確認します。



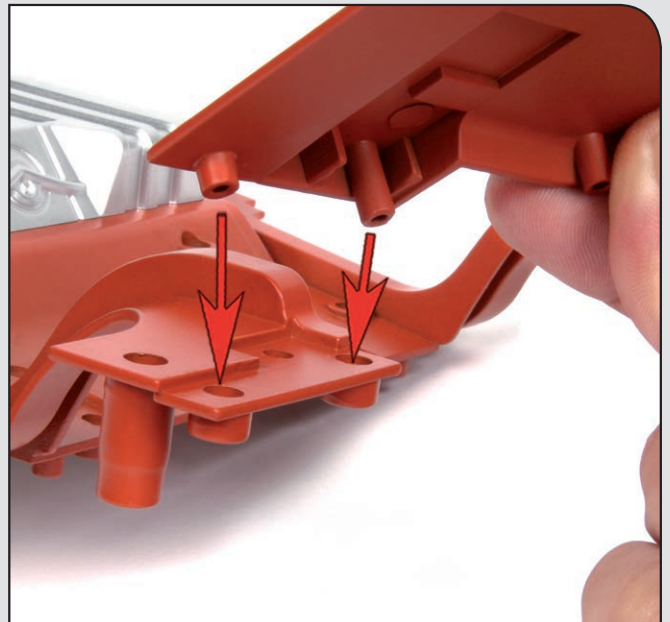
### Step 21-B

写真のように、メインシャーシ後部(21-1)を後部シャーシの前方部に合わせます。



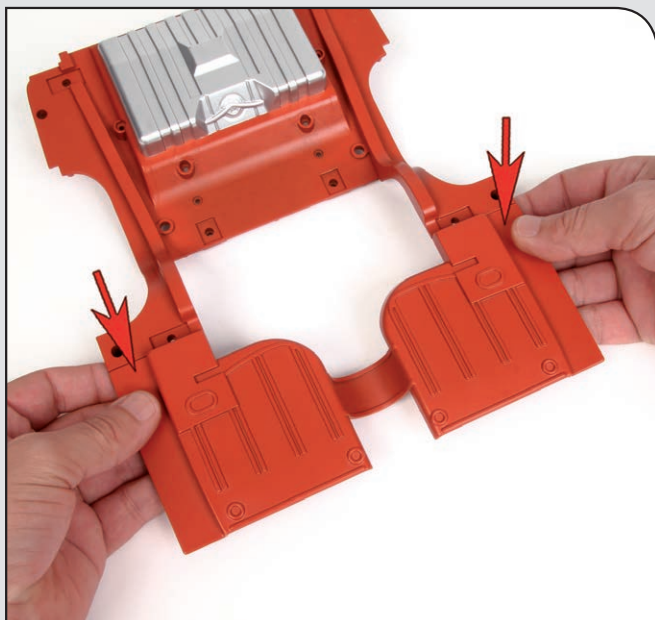
### Step 21-C

写真のメインシャーシ後部の裏側のそれぞれの突起部は、後部シャーシのそれぞれの穴と一致します。



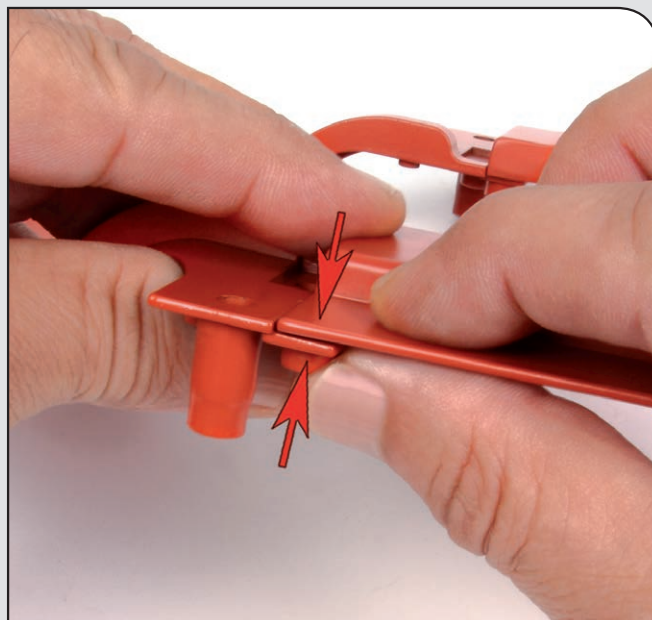
### Step 21-D

それぞれの突起部と穴を合わせます。



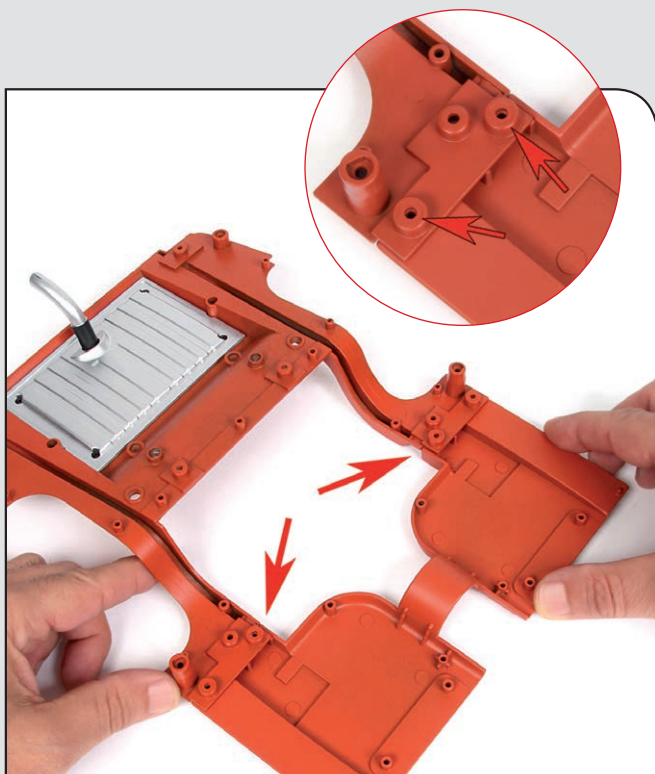
### Step 21-E

メインシャーシ後部の両側にある突起部を後部シャーシの穴にはめ込みます。



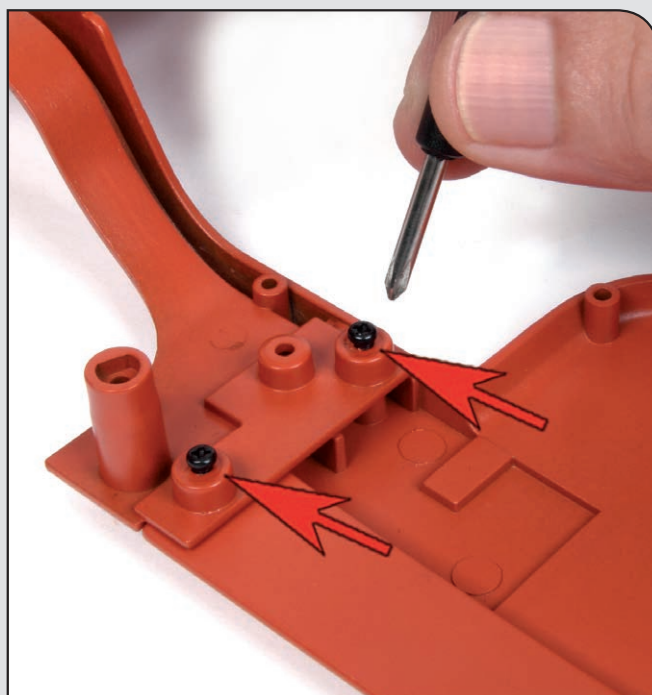
### Step 21-F

突起部を穴に押し込みます。  
※後部シャーシとメインシャーシの間に隙間が生ずる場合は、メインシャーシ後部の突起部を平ヤスリで削って調整してください。



### Step 21-G

二つのパーツを裏返し、取り付け位置が合っていることを確かめます。



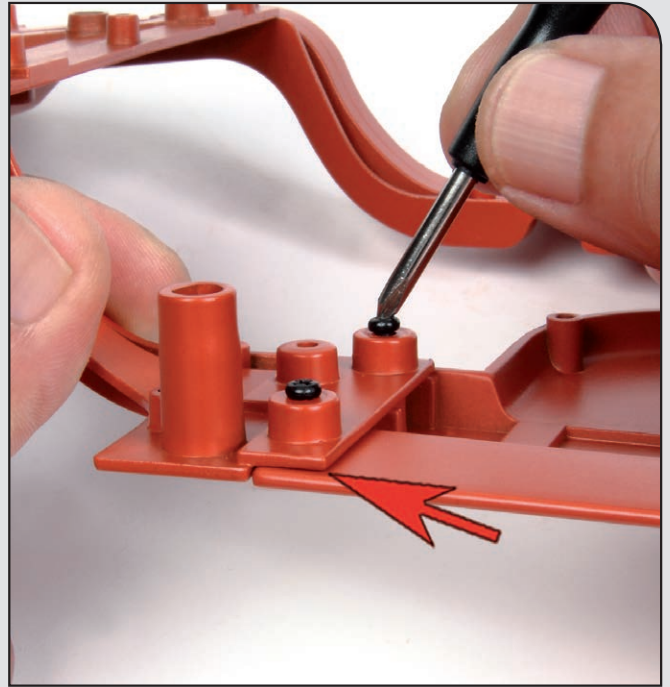
### Step 21-H

2本のMD06 のビス(21-2)でシャーシの右側にある2つの穴を半締めします。



### Step 21-I

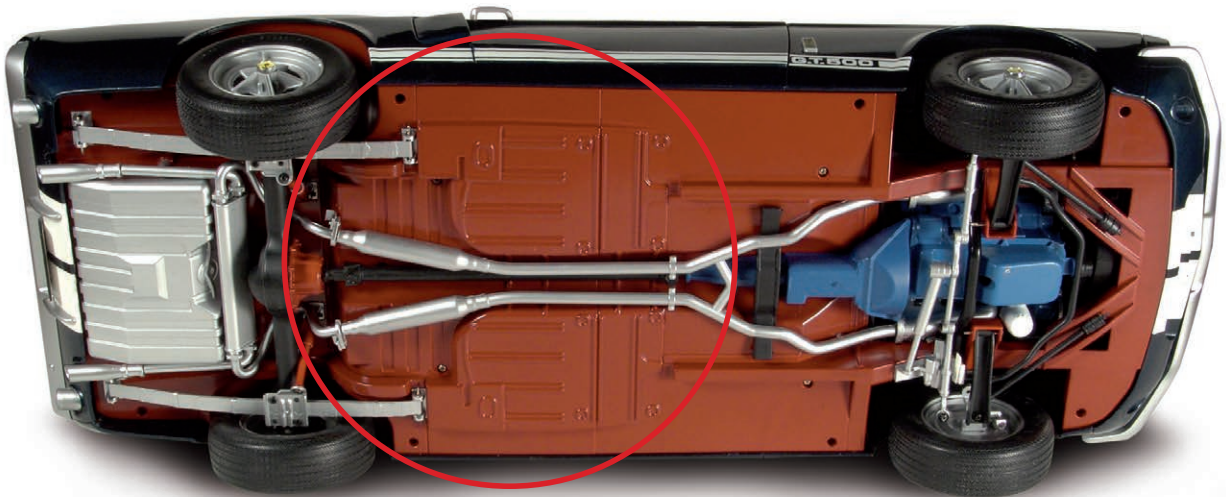
もう2本のMD06のビスでシャーシの反対側にある2つの穴を半締めします。



### Step 21-J

前の2つの手順で半締めした4本のビスを完全に締めます。

## STAGE COMPLETE





# 後部フロアを作る

このステージのパーツ

22-1 後部フロアパン

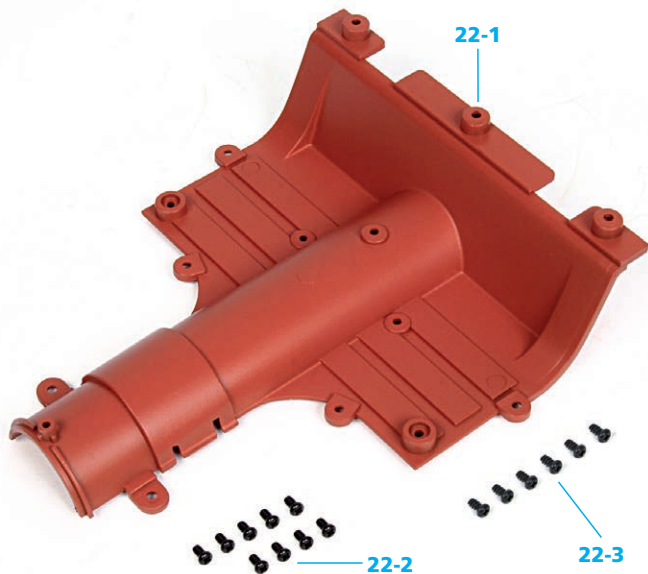
22-2 ビス2.3 × 4 mm(MD06) × 9

22-3 ビス2.3×4mm(MP01) × 6

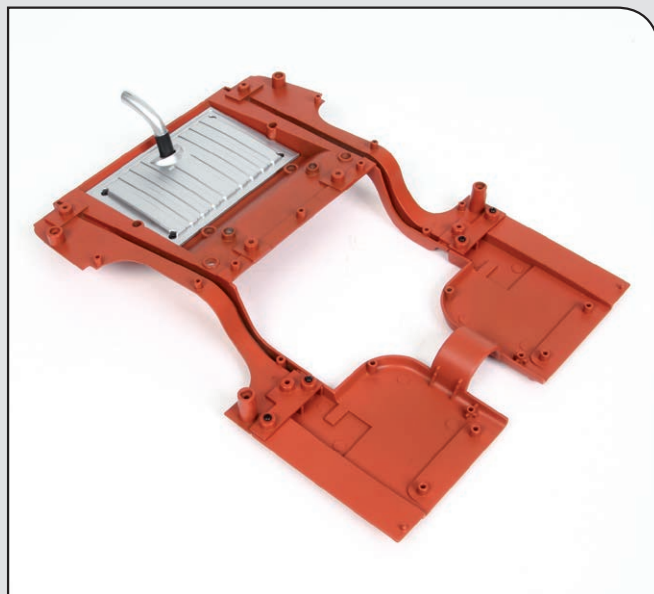
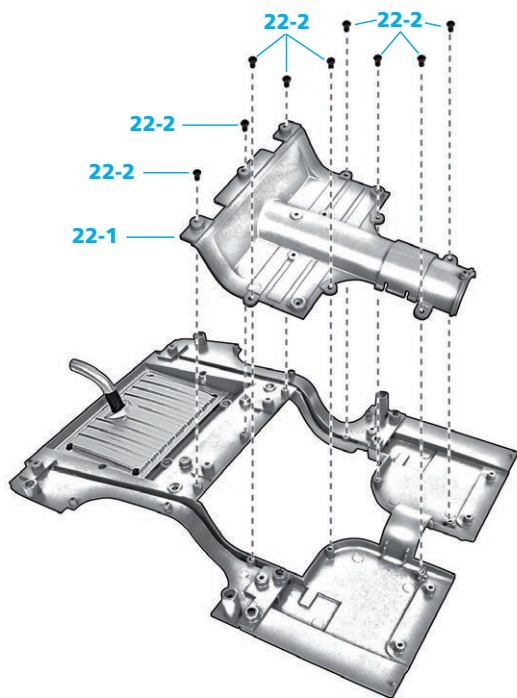
## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

## このステージのパーツ



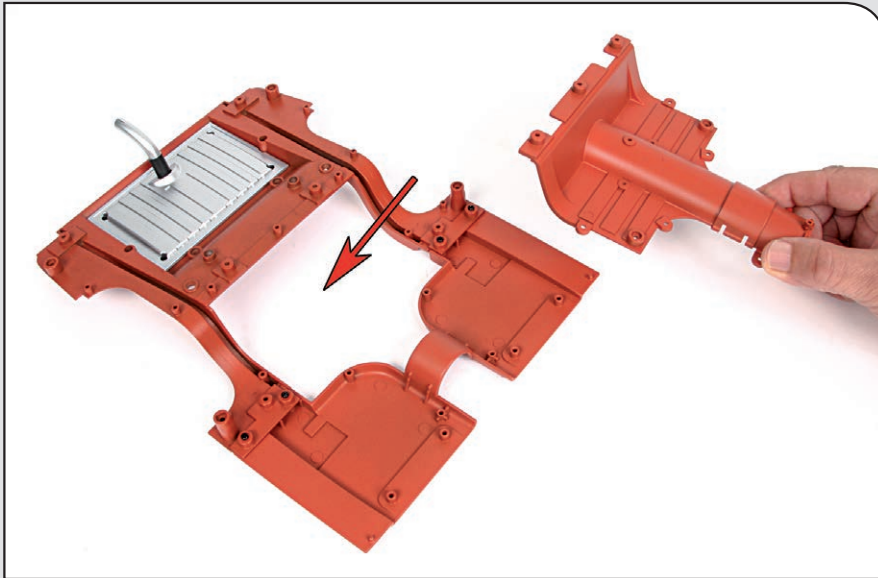
## 組み立てレイアウト図



## Step 22-A

このステージでは、ステージ21で組み立てた後部シャーシも必要になります。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

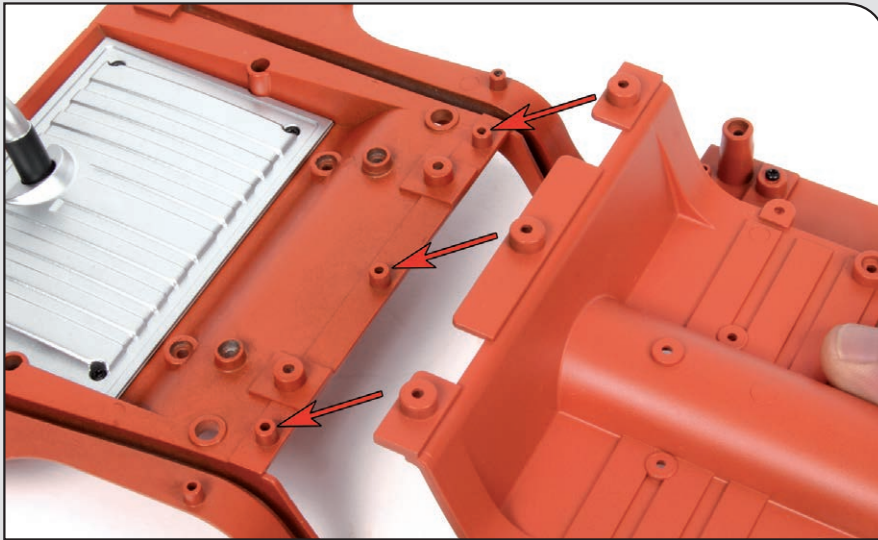


### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

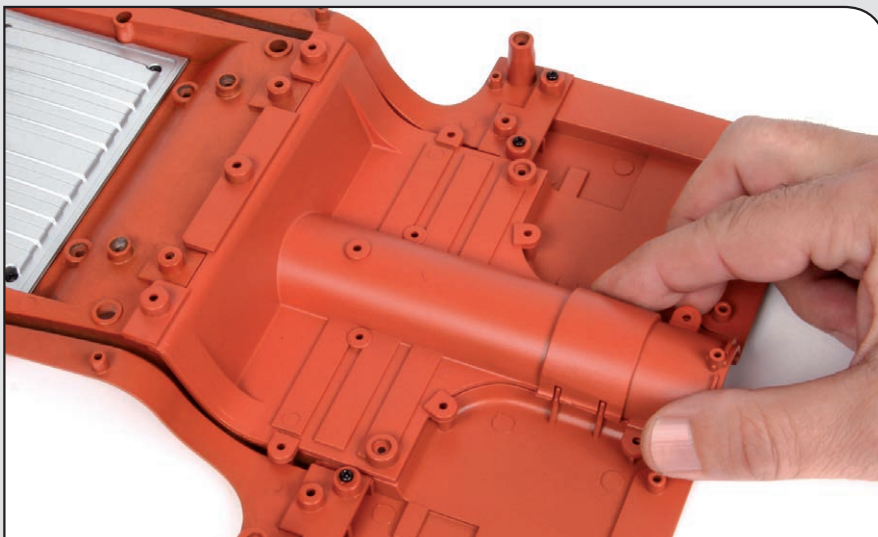
### Step 22-B

後部フロアパン(22-1)は、組み立てた後部シャーシの中央に収まります。



### Step 22-C

フロアパンの3つの穴を、後部シャーシの3つの所定の突起部に合わせます。



### Step 22-D

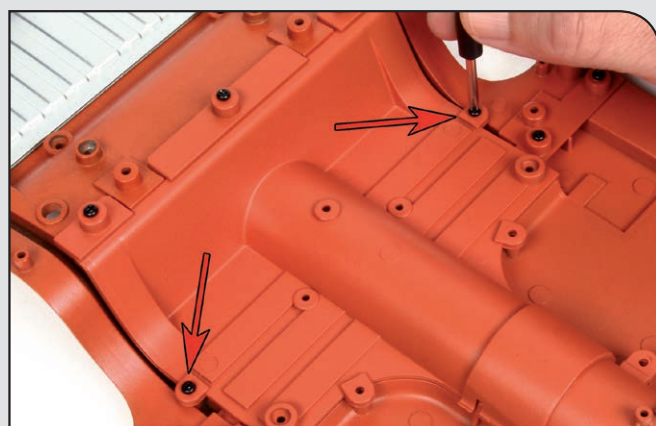
フロアパンを後部シャーシの所定の位置に置きます。





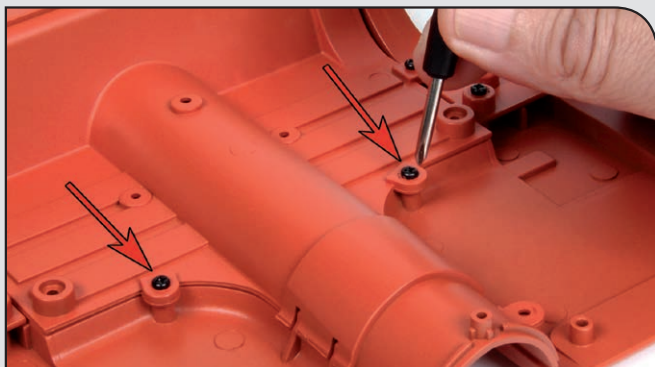
### Step 22-E

2.3×4mm MD06のビス(22-2)で後部フロアパン中央の穴を半締めします。



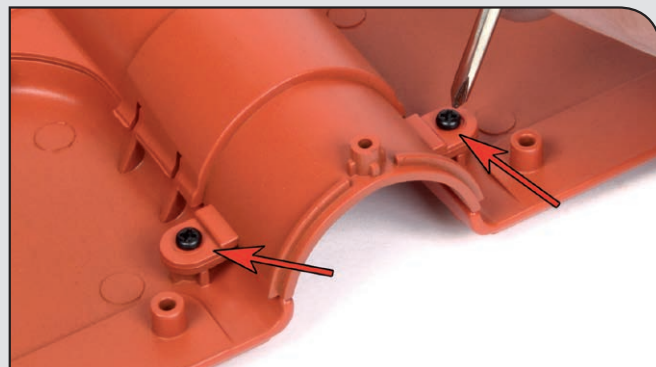
### Step 22-F

もう2本のMD06ビスで残りの両側の穴を半締めします。



### Step 22-G

さらに2本のMD06ビスで、フロアパンの側面にある穴を締めます。



### Step 22-H

写真に示された穴を、もう2本MD06のビスで半締めします。

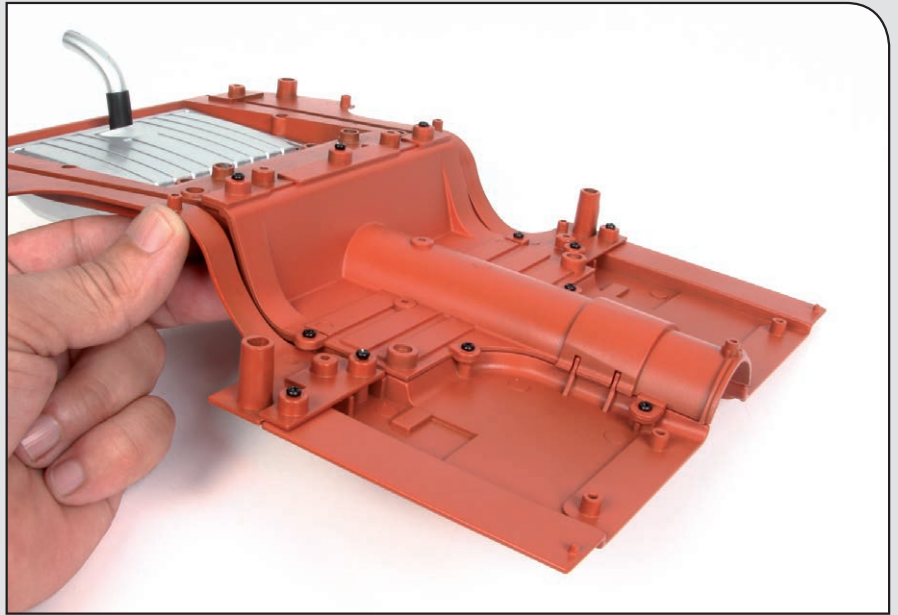
### Step 22-I

フロアパンの前面にある穴をさらに2本のMD06ビスで締めます。最後にステップEからIで挿入したすべてのビスをしっかりと締めます。



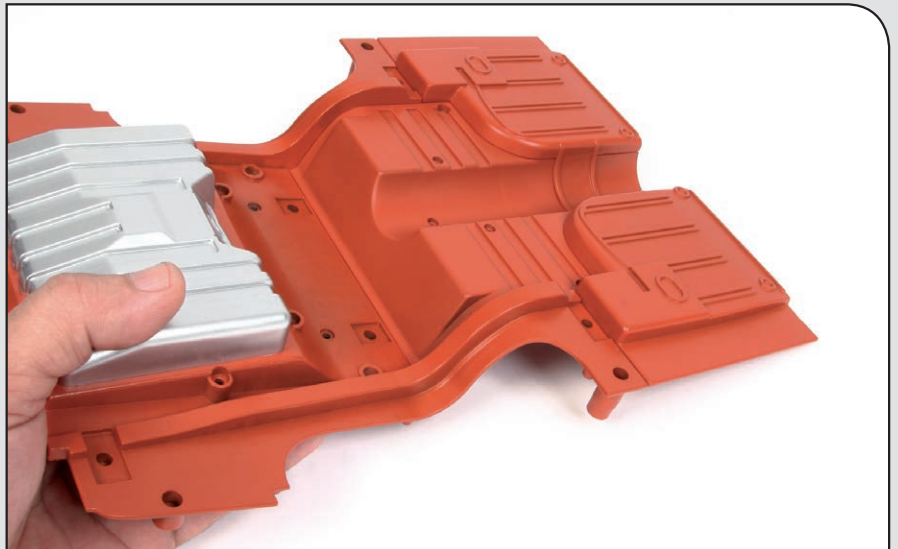
## Step 22-J

写真はフロアパンが取り付けられた状態を示しています。

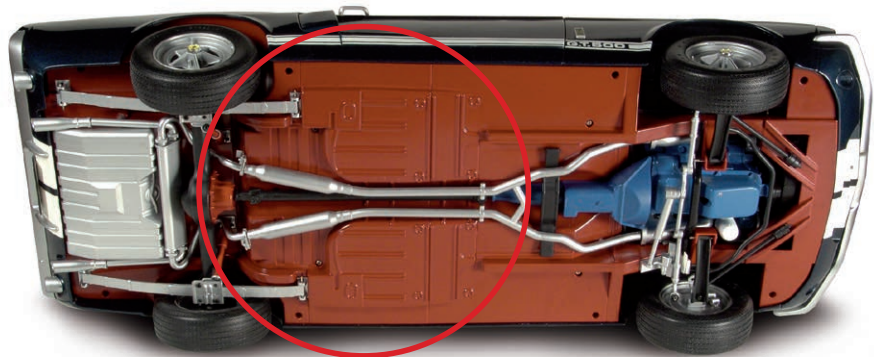


## Step 22-K

組み立てたパーツの下側には、排気管が収まる半円形のくぼみがあります(下の完成写真も参照)。未使用のMP01ビス(22-3)は、後で使用するためにラベル付きのビニール袋に入れて保管してください。



## STAGE COMPLETE





# 後部車軸と デフハウジング部分を作る

このステージのパーツ

- 23-1 デフケース  
(ディファレンシャル ケース)
- 23-2 ビス2.3 ×3mm(MP03)  
× 2
- 23-3 後部車軸(下部)

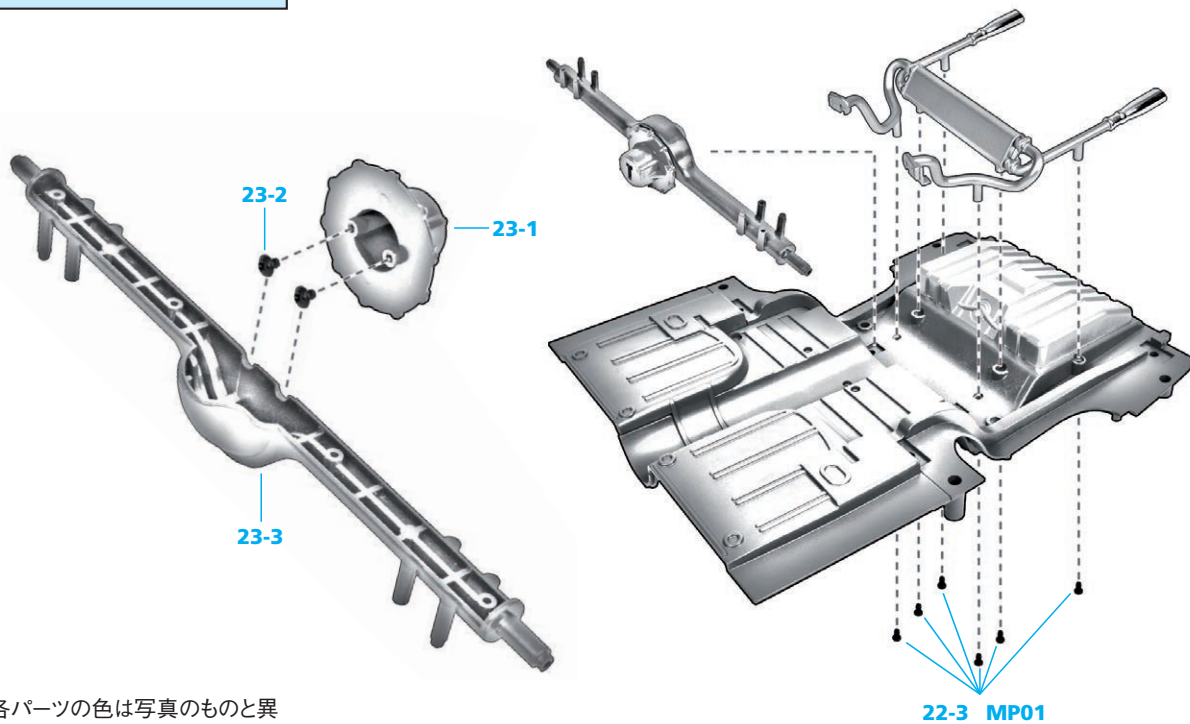
## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ



## 組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 23-A

ステージ22で組み立てた後部シャーシ、そのステージで未使用のMP01ビス(22-3)、およびステージ6で組み立てた排気管を用意します。



### Step 23-B

図のように、排気管を後部シャーシに合わせます。



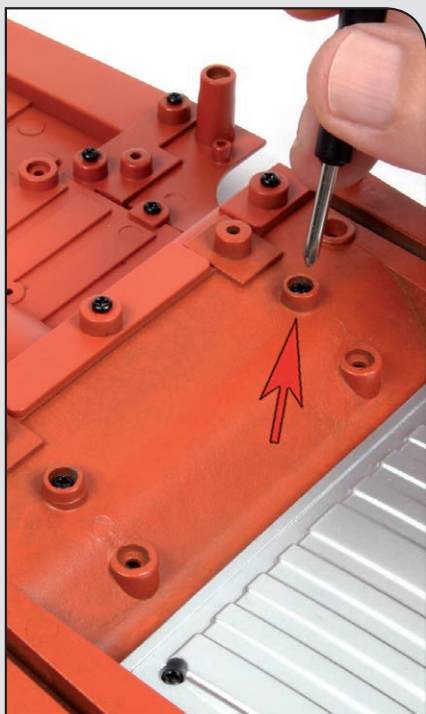
### Step 23-C

排気管の突起部を後部シャーシの対応する穴に押し込みます。



### Step 23-D

シャーシの上部にある穴にMP01ビス(22-3)を差し込み仮締めします。



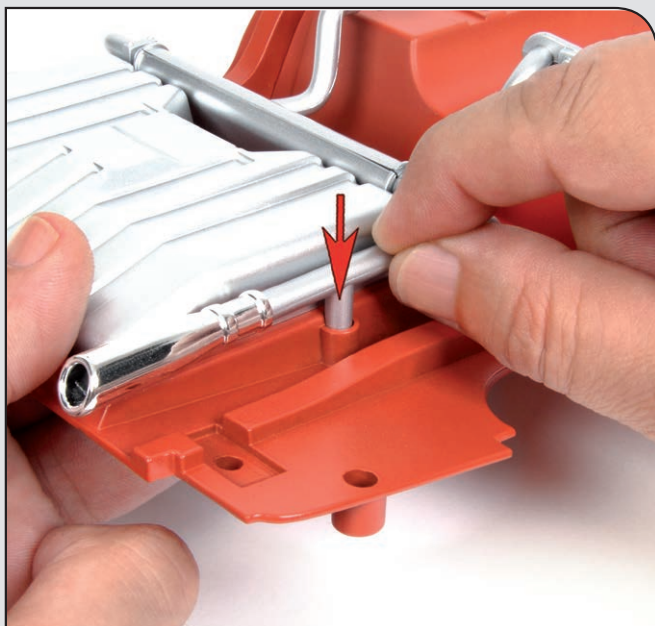
### Step 23-E

MP01 のビス (22-3) で最初のビスの反対側の表示されている穴を仮締めします。



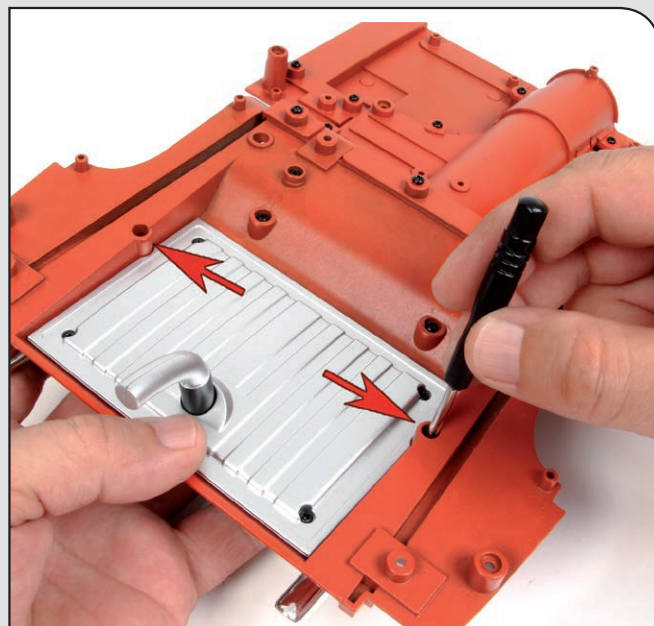
### Step 23-F

写真矢印の2つの穴をMP01 のビス (22-3) で仮締めします。



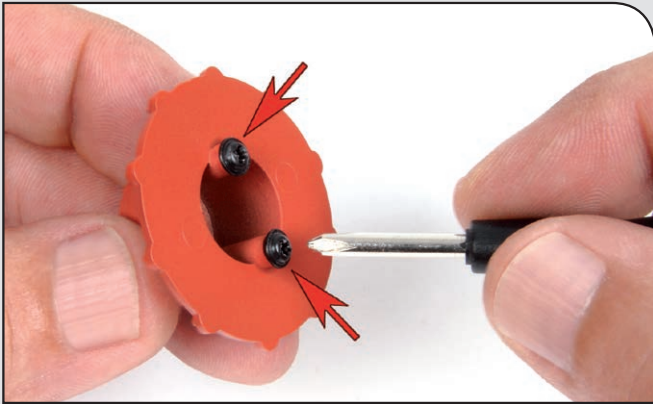
### Step 23-G

燃料タンクの横の突起部が、シャーシの対応する穴に収まっていることを確認してください。



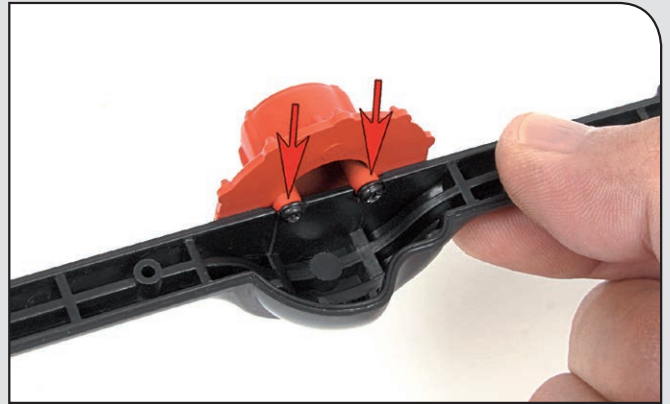
### Step 23-H

MP01 のビス (22-3) で燃料タンクの側面にある示された各穴を半締めしてから、DからHで仮締めした6本のビスすべてを完全に締めます。



### Step 23-I

デフケース(23-1)を取り出し、写真矢印部の各穴をMP03のビス(23-2)で締めます。



### Step 23-J

図のように、2本のビスが収まっている突起部を後部車軸下部(23-3)の中央にあるデフハウジングの凹部にはめ込みます。※はめ込む方向は左下(23-K)の写真を参照してください。



### Step 23-K

写真は後部車軸下部が嵌った状態を示したものです。

#### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

## STAGE COMPLETE

